

2024年度 一般社団法人 大阪府作業療法士会

総会議案書

日 時：2024年6月1日（土）14:00～15:30

会 場：難波市民学習センター

〒556-0017

大阪市浪速区湊町1丁目4-1 OCAT 4階

06-6643-7010

一般社団法人 大阪府作業療法士会 事務局

〒540-0004 大阪市中央区玉造 2-16-8 玉造井上ビル 6階

TEL 06-6765-3375

FAX 06-6765-3376

URL： <https://www.osaka-ot.jp>

E-mail： jimu@osaka-ot.jp

総会式次第

1. 開会の言葉
2. 議長・副議長選出
3. 会長挨拶
4. 定足数報告
5. 書記任命
6. 役員選挙
7. 議案
 - 第1号議案 2023年度事業報告
 - 第2号議案 2023年度決算報告及び監査報告
 - 第3号議案 2024年度事業計画及び2024年度予算案
 - 第4号議案 第39回大阪府作業療法学会長選任の件
 - 第5号議案 役員選出の件
 - 第6号議案 その他議案
8. その他報告
 - 1) 会費未納に伴う会員資格喪失者についての報告
9. 議長団解任
10. 閉会の言葉

はじめに

2022年度・2023年度は「全ての世代に作業療法を!」をテーマとして推進してきました。特に2023年度は、感染対策を緩和し対面での活動を再始動するにあたって運営システムを検討し、全てをコロナ禍前と同じ方法での運営ではなく、感染対策中に培ったオンラインでの研修や電子媒体での各種手続きを、対面での会議・研修会などの活動とうまく融合できる体制としました。研修費においては有料化の判断としましたが、会員の皆さんが受講しやすいように低価格での設定としました。オンラインでは知識を深めることが出来ますが、ディスカッションや手技の演習は対面でしか得られず、何より対面することでネットワークが広がるのが一番の収穫となります。大阪府作業療法学会は、牟田博行学会長の第36回を皮切りに対面学会を再開し、第37回の藤原太郎学会長では多くの市民の方々にもご参加いただける盛大な会で終えることが出来ました。これも、学会長はじめ運営に携わってくださった会員の皆様のご尽力あってのこととこの場を借りてお礼申し上げます。この2回の学会に参加した会員の皆様からは、知的好奇心に溢れる真剣な眼差し、時間を忘れてディスカッションに集中している姿、学会後も交流しようと笑顔での名刺交換などとても印象的でした。当会は、府民のために役に立つ団体であると共に、大阪府内の作業療法士がつながり、助け支え合える場であるべきだと改めて確信いたしました。

2023年度においては、介護予防・日常生活支援総合事業支援は、例年以上に忙しさを増しています。委託事業はこれにとどまらず、教育委員会からもご依頼頂くことが増えています。これも100名以上の会員の方々が、ご協力くださっているからであり重ねてお礼申し上げます。こうしてご依頼はいただけるようになったものの、人員確保や人材育成・フォローアップ体制などまだまだ課題も多くあります。また、作業療法の啓発活動には映像制作も行い、新年互礼会も初めて実施しました。初めての試みで、大阪府理学療法士会の方々にも情報提供頂きながら試行錯誤での実施でしたが、会員の方々・各職能団体の方々・国会議員・府議会議員・市町村議員など110名以上の方々にお越しいたきました。新年互礼会は、聞き慣れないかも知れませんが、各団体が会員や職能団体の方々・議員の方々をお招きして、年始はじめとしての事業です。これは単に集会するだけでなく、他関連団体との横の繋がりを構築することが目的です。今回初めての開催でしたが、会員同士のネットワーク構築の場ともなっていました。とても印象的だったのが20歳代・30歳代の会員が議員の方々と対談しており、自分たちのことは自分たちの言葉で作業療法の現状を伝えようとしており、とてもうれしく印象的な場面でした。

次年度は、会員の半数以上を占める20歳代・30歳代がよりいきいきと作業療法に取り組めるよう、組織活性化に注力していきます。

第1号議案 2023年度事業報告

1. 2023年度総会の実施

日 時：2023年6月3日（土）14:00～15:30

会 場：大阪府作業療法士会事務所（Web開催）

参加者：代議員20名、議決権行使4名、委任6名 出席総数：30名

（※議決権を有する代議員総数：30名（定足数：15名））

2. 三役会・理事会の開催

<理事会>

全12回実施

2023年	4月18日	2023年	10月17日
	5月16日		11月21日
	6月20日		12月19日
	7月18日	2024年	1月16日
	8月26日		2月20日
	9月19日		3月19日

<三役会（三役局長会）>

全12回実施（定期：月1回）

2023年	4月11日	2023年	10月10日
	5月9日		11月14日
	6月13日		12月12日
	7月11日	2024年	1月9日
	8月8日		2月13日
	9月12日		3月12日

<代議員・三役意見交換会> 4月6日（木）

3. 大阪府作業療法学会について

第37回大阪府作業療法学会の実施（継続事業）

- ・日 時：2023年12月10日（日）
- ・学会長：藤原 太郎（株式会社 和ごころ）
- ・会 場：和泉シティプラザ、コミュニティカフェオアシス、石尾山弘法寺 他
- ・テーマ：「ユニバーサルなまちへ向かって」
- ・参加費：会員：4,000円、他府県士会員・他職種：5,000円、非会員：10,000円
一般・学生：無料
- ・参加者：会員285名、他職種・他府県士会20名、非会員5名、一般99名、学生60名
合 計：469名

4. 2023年度府民公開講座の開催（継続事業）

- ・日 時：2023年12月10日（日）
- ・会 場：和泉シティプラザ、石尾山弘法寺
- ・参加費：無料

1) 「ユニバーサル・ミュージアム」から探る共生社会の未来
 —全盲の僕が「よく聴く人」になるまで—

時 間：13：10～14：20 場 所；和泉シティプラザ
 講 師：広瀬浩二郎氏（国立民族学博物館）
 参加者：48名

2) 「ひとつ」地域共生へのあゆみ

時 間：14：30～15：50 場 所；和泉シティプラザ
 講 師：小川敬之氏（京都橘大学）
 参加者：41名

3) 死生観

時 間：14：00～15：15 場 所；石尾山弘法寺
 講 師：渡邊弘範氏（石尾山弘法寺） 藤原 弘佳氏（ふじわら診療所）
 上村久美子氏（居宅介護支援事業所 万年青）
 参加者：30名

5. 部・局活動

事務局

1) 総務部：庶務チーム

部員3名

- ・部会の開催：2回
- ・事務員業務の管理
- ・事務所・府土会所有の備品管理
- ・事務所内物品・書類の整理・整頓
- ・府土会作成・所有パンフレット管理：（継続事業）
 配布、在庫管理、増刷・改訂予定の確認
 （パンフレット種類）
暮らしに活かす脳作業日誌
 他団体・行政機関等への配布：10部
 府民への配布：7部
パーキンソン病の日常生活動作の工夫 第2版
 バリアフリー展での配布：251部
 他団体・行政機関等への配布：23部
 府民への配布：25部
発達障がいのある児童・生徒への学習および学校支援活動

バリアフリー展での配布：122部

他団体・行政機関等への配布：55部

府民への配布：48部

その他：11部

就労支援パンフレット（仕事と生活 裏技ブック）

他団体・行政機関等への配布：230部

府民への配布：10部

脳に損傷を受けた方の自動車運転ガイドブック ver.2

バリアフリー展での配布：111部

他団体・行政機関等への配布：23部

府民への配布：17部

その他：15部

作業療法士は「認知症の人がその人らしく生きる」を支援します

府民への配布：20部

- ・大阪作業療法ジャーナルの在庫管理・整理
- ・他団体からの郵送物の整理・管理
- ・表彰受賞記念式典・祝賀会の準備・運営補助（2023年度は開催なし）
- ・その他：事務業務（総会議案書作成等）

2) 総務部：情報チーム

部員4名

- ・部門会議の開催：6回（4月13日、6月5日・7日・12日・16日、7月24日）
- ・活動内容
 - ・府士会メール連絡網（マ・メール）、およびウェブサーバーの各種システムについての管理と問い合わせおよび対応
 - ・マ・メールにて府士会ニュースの電子配信、各ブロックや委員会から研修会案内等の配信依頼への対応・配信
 - ・kintoneでのシステム開発：他部門への情報収集、業者との打ち合わせ等

財務部

部員4名

- ・部会7回（決算作業、会計監査、会計報告説明会、予算ソフト入力作業を含む）
- ・入会金、年会費の徴収と管理
- ・各事業収入の管理
- ・事務局、各部、各委員会の予算執行状況の確認と会計報告処理
- ・年度の収支決算書等、書類の作成と管理（会計士との調整、会計監査）
- ・「会費納入方法の原則自動振替」の推進
- ・年会費の徴収促進（ニュース、ホームページへの掲載、会員への案内送付など）
- ・未納会員への督促状手配・送付

- ・年度の補正収支予算案、次年度の収支予算案の作成
- ・各部・委員会・ブロックの会計担当者情報交換メーリングリストの運用
- ・各部・委員会・ブロック会計担当者への会計報告説明会実施
- ・会計ソフトの運用調整

事業部

部員 3 名

- ・他団体との新規事業への取り組み
枚方市：認知症予防教室
- ・他団体との事業への取り組み（継続事業）
大阪府：介護予防の推進に資する指導者等の養成
「生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール」入門コースの開催
東大阪市：介護予防給付適正化事業の福祉用具購入・貸与調査業務、住宅改修調査業務
岸和田市：短期集中予防サービス事業 通所型サービス C 提供業務
泉佐野市：音楽介護予防教室運営支援業務
障害者職業生活相談員養成講習会 講師
和泉市：地域リハビリテーション活動支援事業業務
河南町：地域ケア会議助言者、通所型介護予防事業、専門職アセスメント支援事業、
通所型サービス C 事業
- ・他団体・自治体からの新規事業・地域支援事業等の窓口
- ・特設委員会との協業
- ・会議開催：年 3 回（12/21、1/4、1/19）各委託事業の実績把握と支払いの確認作業

保険部

部員 9 名（うち 2 名は 7 月～）、理事 1 名

- ・部会の開催：全体部会 6 回開催（R5.4/12、R5.5/24、R5.7/13、R5.8/22、R6.1/17、R6.2/26）
- ・活動内容
 - ・教育フォーラム希望コース
日時：R5.8.27 9：00～13：00（保険部担当：11：15～12：15） 会場：Web 開催
保険部担当内容：“働く”を支える作業療法士の紹介「作業療法士が進むべき方向は？」
 - ① 診療・介護報酬改定からみえる社会で求められる役割
講師：左川大樹氏(老健ヴァンサンク)
 - ② 報酬改定から見える急性期・回復期で期待される OT の役割
講師：芝田哲也氏(第一東和会病院)
 - ③ 「精神障害にも対応した地域ケアシステム」において求められる今後の OT の役割
講師：埜村優介氏(さわ病院)
 - ④ 作業療法士が地域ケア会議に選ばれた理由
講師：橋本博史氏(富田林病院)
 - ⑤ 福祉・小児分野の現状とこれから

講師：平尾和久氏(吹田療育園)

参加費・参加人数：教育部の事業報告に記載

- ・研修会参加者や府士会員への情報提供および質問への対応(継続事業)
- ・保険関連情報の情報収集、ホームページ・府士会ニュースへの掲載 適宜実施(継続事業)
 - ・日本作業療法士協会制度対策部および事務局との連携、情報交換(継続事業)
 - ・府士会他部局との連携、情報交換(継続事業)
 - ・保険部員募集チラシの作成・府士会ニュースへの掲載(継続事業)

福利厚生部

部員 6名

- ・福利厚生部会 (Web 開催)
 - 第1回：2023年6月1日
- ・一般社団法人大阪府作業療法士会入会説明会 (Web 開催)
 - 2022年6月10日(土)
- ・新年互礼会 (三役会, 理事会に協力)
 - 2024年1月14日(日)
- ・各案内を府士会ニュース・ホームページに掲載等、適宜実施

地域局

部員：ブロック長 9名、チームリーダー3名、担当理事 5名

【局担当理事会議】

地域局の活動等に関する検討ならびに情報共有等を 10回開催

【ブロック推進部会議】

担当理事、全ブロック長での意見交換ならびに情報共有等を 4回開催

担当理事のブロック長 (一部ブロック運営委員) との意見交換を 7回開催

【地域推進部会議】

担当理事、チームリーダー、チーム委員での意見交換ならびに情報共有等を 1回開催

担当理事、チームリーダーでの意見交換ならびに情報共有等を 4回開催

【市区町村代表会議】

市区町村代表との事業出務状況や人材に関する意見交換ならびに情報共有等を 4回開催

【ブロック推進部】

豊能ブロック

運営会議) 4回実施

活動)

①「みんなで気づくバトン事例交流会」(北摂療法士会と共催)

日 時：2023年6月28日(水) 19:30～21:00 オンライン開催

参加者：14名

② 現職者共通研修 事例検討・報告会

日 時：2023年10月5日（木）19：30～21：00

参加者：事例報告：1名・事例検討：4名・参加：5名・聴講者1名 全11名

③ 地域子育て支援人材育成講座（特別支援教育委員会と共催）

日 時：2023年11月4日（土）・5日（日） 10：30～16：00 オンラインと対面開催併用

参加者：19名

④ 他職種とのコミュニケーションの図り方～明日から使える「コツ」を中心に～

日 時：2023年12月18日（月）19：30～21：00 オンライン開催

参加者：9名

⑤ 現職者共通研修 事例検討・報告会

日 時：2024年2月14日（月）19：30～21：00

参加者：事例報告：2名・事例検討：1名・参加：4名・聴講者1名 全8名

三島ブロック

全員会議：1回実施

小会議：4回実施

発達ミーティング：3回実施

三島地域セラピスト幹事会 会議：3回実施

活動

① アビリンピックボランティア ブロックより6名参加

② 現職者共通研修 事例検討・報告会（第1回目）

日 時：6月23日

参加者：事例報告3名 事例検討11名 参加9名 合計23名

③ 明日から役立つアクティビティ（ZOOM研修）

日 時：7月12日

講 師：小谷真以氏（森之宮病院）

参加者：48名

④ 三島地域セラピスト幹事会「フレイルとリハビリテーション栄養」

日 時：10月16日

⑤ 現職者共通研修 事例検討・報告会（第2回目）

日 時：11月17日

参加者：事例報告2名 事例検討6名 参加4名

⑥ 身体の電子機器化時代の幕開け期における、作業療法の意義（ZOOM研修）

日 時：12月14日

講 師：石川慎一氏（岸辺こころのクリニック）

参加者：11名

大阪市北ブロック

定例会議：3回実施

小会議：7回実施

活動

① 交流会

日 時：7月7日（金）19：00～20：40

参加者：22名（うち運営5名） 会員20名 非会員2名

市北ブロック活動報告、今年度スケジュール紹介：参加者自己紹介、歓談

② 自立支援型ケア会議～模擬地域ケア会議に参加してみよう！

日 時：8月23日（水）19：30～ ZOOMにて

内 容：模擬ケア会議見学、ロールプレイ参加

参加者：9名（うち運営6名）

③ 北区民祭り参加

日 時：10月15日（日） 8:30～16:00

会 場：扇町公園

参加スタッフ：大阪市北ブロック員8名、作業療法推進部1名、学生10名

・子ども向けに、紙コップを使った創作活動（紙コップけん玉、紙コップヘリ）

紙コップヘリ：90名 紙コップけん玉：75名 握力測定：123名程度

・自助具展示とOT啓蒙展示、資料配布、介護予防に関わる説明

④ 手関節のリハビリテーション

講 師：蓬萊谷耕士氏（関西医科大学リハビリテーション学部）

日 時：11月17日（金）19：30～21：15 ZOOMにて

参加者：72名（申し込み75名）

内 容：橈骨遠位端骨折を中心にX線画像の診方や実際のリハビリテーションについて

大阪市南ブロック

定例会議：5回実施

小会議：6回実施

活動

① 事例報告検討会

日 時：9月29日（金）19:30～21:00

会 場：大阪府作業療法士会事務所

報告者3名 検討者3名 参加者4名 聴講者8名

ファシリテーター 2名（ブロック内の認定作業療法士）

② 研修・交流会

就労支援委員会×ブロック合同主催「就労支援について学んでみませんか？」

日 時：7月21日（金）19:30～21:00 ZOOM開催

参加者：府士会員40名 他県士会4名

講 師：金川善衛氏（NPO法人日本まなび協会ワンモア）

症例発表：西埜和希氏（大阪急性期・総合医療センター）

③ 地域への啓発活動 東住吉区 区民フェスティバルへの参加

日 時：10月15日（日）9：00～15：00

会 場：長居公園

参加スタッフ：ブロック員 5名

実施内容：パラスポーツ（ボッチャ）体験、握力測定、福祉用具使用体験、広報、リハビリ相談

※東住吉区理学療法士会・東住吉区リハビリテーション連絡会と共催

④ 若手向け研修交流会 テーマ：手をどう捉えるか？

日 時：10月20日（金）19:30～21:00 ZOOM開催

講 師：渡邊政男氏（越宗整形外科病院 専門作業療法士（手外科））

グループワークファシリテーター：ブロック運営委員（中村、岩倉、片岡）

参加者：府士会員 21名 非会員 2名 内）聴講のみ（ポイント無し） 6名

⑤ 中堅研修&交流会 テーマ「子どもの育ちから学ぶ 後輩指導・若者の成長と育ち」

日 時：1月19日（金）19:30～21:00 ZOOM開催

講 師：米持喬氏（大阪発達総合療育センター 専門作業療法士（特別支援教員））

グループワークファシリテーター：ブロック運営委員（芳賀、堀本、日野、片岡）

参加者：府士会員 12名 他府県士会員 2名 非会員 3名 内）聴講のみ（ポイントなし） 3名

堺ブロック

定例会議：5回実施

活動

① 就労支援研修会

日 時：6/13（火）19:30～21:00 Zoom開催

講 師：金川善衛氏（日本学び協会ワンモア）

事例提供：川村明代氏（浅香山病院）

参加者：29名（講師1名、参加者17名（うち他府県士会2名、ブロック員11名））

② 新人歓迎・交流会

日 時：6/27（火）19:30～21:00 Zoom開催

参加者：21名（うち堺ブロック員8名）

③ 地域イベントへの参加 中区ぬくもりカフェ

日 時：7/12（水）10:00～14:00

場 所：ウエルシア堺深井水池店にて

主 催：堺市中区高齢者関係者会議（事務局中区基幹型包括支援センター）

内 容：OTによるミニ講話、薬剤師によるお薬個別相談バルーンアート、堺コッカラ体操など

講 師：石山満夫氏（株式会社石山商店）、木寺真菜氏（アクティブ訪問看護ステーション泉北）

参加者：堺ブロック員4名、一般約60名、スタッフ30数名（内OTボランティア11名）

④ 第1回事例検討・報告会

日 時：8月22日（火）19:30～21:00 Zoom開催

発表者：角花希氏（おおさか労災病院）

ミニ講義：「学会発表の抄録・スライド作成のコツ」川村明代氏（浅香山病院）

参加者：23名（うち堺ブロック員8名）

⑤ 多職種連携研修会

日 時：11月15日（水）19:30～21:00 Zoom 開催

参加者：10名（うち堺ブロック員6名）

テーマ：高次脳機能障害の事例の支援について

講 師：小川氏（ハート訪問看護ステーションNs）

木寺氏（アクティブ訪問看護ステーション泉北）

⑥ 地域イベントへの参加 中区認知症啓発すこやかフェア

日 時：11月21日（火）14:00～16:00

会 場：中区役所にて

内 容：OTによる講義「自宅で認知症の方を介護するときの対応方法」、個別相談会

講 師：小林公人氏（介護老人保健施設ベルアモール）

参加者：堺ブロック員2名

⑦ 第2回事例検討・報告会

日 時：2月13日（火）19:30～21:00 Zoom 開催

発表者：松峯光里氏（阪南病院）、谷川裕也氏（清恵会三宝病院）、福島果歩氏（大阪ろうさい病院）

参加者：25名（うち堺ブロック員8名）

⑧ 「身障・精神・老年期分野で明日から使える園芸活動」

日 時：3月2日（土）10:00～12:00

会 場：浅香山病院デイケア室にて

内 容：一般科（身障）屋上リハビリ庭園、精神科屋上菜園の見学と講義、交流会

講 師：南裕未氏（浅香山病院リハビリテーション部）、

川村明代氏（浅香山病院デイケア室）

参加者：33名（申込者26名、運営スタッフ7名）（うち堺ブロック員6名）

泉州ブロック

全体会議：3回実施

小会議：10回実施

北河内ブロック合同会議：2回実施

地域活動支援推進部会議：7回実施

実習前セミナー会議：1回実施

活動

① 「泉州ブロック 新人オリエンテーション」

日 時：5月26日（金）19:30～21:00

会 場：大阪河崎リハビリテーション大学・ZOOM 開催（ハイブリッド方式）

参加者：37名（新人15名） ※対面:27（新人7）、Web:10（新人8）

② 「泉州・北河内 合同事例発表会 ～10年目以上の作業療法士から学ぼう～」

日 時：7月28日（金）19:30～21:30

会 場：WEB 開催（ZOOM）

参加者：73名（泉州ブロック：48名、北河内ブロック：28名）

講師：『せん妄患者に対する塗り絵が塗り絵の役割ではなかった症例』

田中一生氏（七山病院）

『右総頸動脈閉塞症により重度後遺症を呈した80代女性に対して作業機能障害の改善を目指した事例』

松浦哲也氏（佐野記念病院）

『こどもたちにOTができること～小児科クリニックと学校で～』

西口あずさ氏（高井クリニック）

『ホースセラピーの放課後等デイサービスを立ち上げてみて』

杉村孝彰氏（キッズクラブたわら）

③ 「実習前セミナー」

日時：9月9日（土）13：30～15：30

会場：大阪河崎リハビリテーション大学

講師：奥森篤志氏（七山病院）、田中一生氏（七山病院）、垣尾あゆみ氏（佐野記念病院）、西田幸司氏（阪南市民病院）、松田麻理奈氏（岸和田リハビリテーション病院）、山本了平氏（希望や訪問看護ステーション）

参加者：15名（指導者：5名、学生：6名）

④ 「地域包括ケア基礎研修」

日時：9月22日（金）19：00～21：00

会場：大阪河崎リハビリテーション大学

講師：山本卓央氏（介護老人保健施設 サンガーデン府中）

参加者：15名（受講者：9名、運営委員：6名）

⑤ 「地域活動支援推進部 当事者交流会～BBQ開催～」

日時：10月29日（日）10：00～15：30

会場：海薨（わだいらか）

参加者：21名（当事者：9名、家族：2名、スタッフ：10名）

⑥ 現職者共通研修「事例検討・報告会」

日時：2024年2月22日（金）19：00～20：30

場所：大阪河崎リハビリテーション大学

参加者：15名（事例報告：2名 事例検討：2名 聴講：10名）

ファシリテーター 1名（阪南市民病院 松下真拡 認定作業療法士）

北河内ブロック

運営会議：10回実施

活動

① 現職者共通研修事例検討

日時：4月14日（金）19：30～21：30

会場：オンライン（ZOOM使用）

参加者：45名（発表者9名 検討者3名 参加者19名 座長4名 委員10名）

② 泉州・北河内 合同事例発表会 ～10年目以上の作業療法士から学ぼう～

※泉州ブロック 活動：②同様

③ 福祉用具ミニ研修会

「車いすの安全と簡易メンテナンス」

講 師：西山輝乏氏（一般社団法人 JASPEC）

「スイッチの使い方とスマホの活用」

講 師：柏木知以子氏（アクセスエール株式会社）

日 時：11月30日（木）19：30～21：00

会 場：オンライン（ZOOM 使用）

参加者：27名

④ よく分かる就労支援の話×北河内ブロック

「よく分かる就労支援の話」

講 師：金川善衛氏（NPO 法人日本学び協会就労移行支援事業ワンモア）

事例①「浪費と飲酒がやめられず、何度も支援が中断となる発達障害者への支援」

高野隼氏（関西医科大学総合医療センター精神科デイケア室 OT）

②「重度運動障害および病識低下を認めた脳梗塞の事例に対し、就労支援が難渋した報告」

藤野悦路氏（社会医療法人信愛会暇生会脳神経外科病院）

日 時：2024年2月15日（木）19：30～21：00

会 場：オンライン（ZOOM 使用）

参加者：26名

中河内ブロック

運営会議：4回実施

市町村代表会議：4回実施

小会議：11回実施

活動

① 中河内ブロック新人歓迎会

開催日：8月19日（土）

参加者：6名（ハイブリッド）

内 容：目標についてどう考える？～自分の目標を立ててみよう～

講 師：浅田健吾氏、渡辺潤氏

② 福祉用具特設委員会共催研修会

開催日：11月15日（水）

参加者 48名（ZOOM）

内 容：福祉用具について

講 師：住まいと介護研究所 理学療法士 谷昌弘氏

③ 精神科領域研修会

開催日：2024年2月13日（火）

参加者：24名（ZOOM）

内 容：生きづらさのある人の理解と関わり

講師：京都府立洛南病院 岩根達郎氏

④ 現職者共通研修 事例検討・報告会

開催日：2024年2月17日（土）

参加者：14名+学生30名

会場：関西福祉科学大学

参加者：発表1名 検討4名

ベテラン発表「出来る事を増やす関わりの工夫～就労継続支援B型での実践報告」

一般社団法人ミール「リカバリースペース みーる」 白井理子氏

南河内ブロック

定例会議：5回実施

活動

① 「循環器疾患の対応」

日時：10月11日（水）19:30～20:45

講師：志紀なかむらクリニック院長 藤川純子氏

参加者：48名

② 現職者共通研修 事例検討・報告会

日時：2024年2月20日（火）19:30～21:00 zoom開催

参加者：事例委報告1名、事例検討2名、参加8名

【地域推進部】

地域包括ケアチーム

・部門会議：6回実施 ※ 全て Web 開催

・小会議：各研修会の企画・準備等：6回実施 ※ 全て Web 開催

・活動

① 各市町村における介護予防事業や地域ケア会議に協力できる人材の育成

「地域包括ケア推進リーダー」大阪府作業療法士会認定制度 18名認定（計407名）

「介護予防推進リーダー」大阪府作業療法士会認定制度 21名認定（計368名）

② 地域包括ケア アドバンス研修の開催 計1回開催（全て Web 開催）

日時：7月26日（水）

参加者：2名

③ 地域包括ケア基礎研修会の開催 計2回開催（全て Web 開催）

テーマ：「地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割」

日時：9月22日（金）（1回目）参加者：11名

日時：11月17日（金）（2回目）参加者：9名

④ 地域ケア会議リーダー研修の開催 計2回開催（対面）

日時：12月17日（日）（1回目）参加者：3名

日時：2024年2月11日（日）（2回目）参加者：5名

講師：地域包括ケア委員会

- ⑤ 介護予防推進リーダー研修の開催 計2回開催（全てWeb開催）
 日 時：11月26日（日）（1回目）参加者：5名
 日 時：2024年1月28日（日）（2回目）参加者：13名
 講 師：地域包括ケア委員会
- ⑥ 日本作業療法協会主催 研修会への参加（全てWeb開催）
- ・Dブロック会議
 日 時：9月1日（金）、10月17日（火）
 参加者：浅田健吾、檀信一郎
 - ・地域事業支援会議
 日 時：10月7日（土）、2024年3月3日（日）
 参加者：浅田健吾、檀信一郎
 - ・大阪府介護予防に資する専門職広域支援調整連絡会
 日 時：7月14日（金）、12月8日（金）
 参加者：浅田健吾氏、檀信一郎氏
- ⑦ 大阪府作業療法士会会員への情報発信
 大阪府作業療法学会 地域包括ケアチーム 研修 府士会企画
 超高齢社会やて!? 大阪、どないかせんとアカン!!
 ーイキイキ楽しく過ごすのに、年齢(とし)なんか関係あらへん(^^)ー
 日 程：12月10日（日）
- ⑧ リーダー研修修了者のネットワーク作り
 各ブロックで円滑な情報共有を目的としたリーダー研修修了者のメーリングリストを作成
- ⑨ 地域局（各ブロック）との連携
- ・地域局会議への参加（市町村事業への派遣要請に対する人材調整等での協力依頼）
 - ・市区町村担当者のつどいへの参加（担当者の役割の説明と協力依頼）
- ⑩ 大阪府理学療法士会と言語聴覚士会との情報交換・連携
- ・Webにて各士会と協議
- ⑪ 大阪府、各市町村との情報交換・連携
- ・各市町村に自立支援型地域ケア会議、介護予防・日常生活支援総合事業への助言者として、府下27市区町村に90名を推薦
 - ・大阪府アドバイザー8名：市町村支援実施
 - ・「生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール」の開催協力（対面及びWeb開催）
 内容：6回講義演習、3回訪問見学実習 OT受講生：20名
 - ・「生活課題アセスメント訪問指導者フォローアップ研修」の開催協力（対面及びWeb開催）
 内容：3回講義演習 OT受講生：2期生（昨年度の養成スクール受講生）
 - ・大阪府下他団体との連携、協働
 - ・大阪府、大阪府理学療法士会、大阪府言語聴覚士会、大阪府介護支援専門員協会との合同実践研修（Web開催）
 日 時：2024年3月23日（土） 参加者：6名
 - ・コロナ禍での地域住民へ向けた取り組み（継続事業）

- ・大阪府下市町村担当課ならびに全地域包括支援センター：270 か所 へ、大阪府下における OT の地域支援事業協力状況等の情報を発信

認知症支援推進チーム

部門会議：6回実施（5/9、6/14、8/29、10/19、12/20、1/29）

活動：

① 認知症基礎研修

日 時：11月3日（金）

会 場：オンライン（ZOOM 開催）

講 師：稲山靖弘医師（渡辺病院）、松下太氏（森ノ宮医療大学）、
横井賀津志氏（大阪公立大学）

参加者：39名

② 認知症応用研修

日 時：2024年2月18日（日）

会 場：オンライン（ZOOM 開催）

講 師：尾関英明氏（泉尾特別養護老人ホーム第二大正園）、
角野美喜氏（新阿武山病院）

石山満夫氏（千里津雲台訪問看護ステーション）

参加者：20名

③ 近畿作業療法士連絡協議会との連携

会議参加・研修会企画

④ 市町村・地域推進部との情報交換・連携

情報共有シートの作成

⑤ 家族会との連携

認知症の人と家族の会代表・副代表との顔合わせ実施

特別支援教育チーム

全体会議：3回実施（4/26、10/11、1/18）

活動

① 「特別支援教育チーム研修会」の開催（継続事業）

日 時：7月23日（日）13:30～15:30

会 場：zoomにて実施

内 容：「届けたい教育をみんなに～学校と家庭と地域の連携～」

実施目的：前身の特別支援教育研究会と特設委員会特別支援教育委員会から、実践的に学校支援に関わる会員の情報交換会と特別支援教育に関する研修会を実施。

学校支援に関わる会員のネットワーク構築と研鑽の場になることと、10か年計画で実施している地域子育て支援人材養成講座修了生に対するフォローアップ研修もかねる。

講 師：仲間知穂氏（株式会社 YUIMAWARU 代表取締役）

参加者：44名

② 「地域子育て支援人材養成講座」の開催（継続事業）

日 時：11月4日（土）・5日（日）

会 場：4日はZoomにてオンライン開催 5日は大和大学

講 師：足利学氏（藍野大学短期大学部 教授）

辻新造氏（能勢町立ささゆり学園 校長）

木寺明史氏（能勢町教育委員会学校教育総務課参事指導主事）

山田直満氏（児童デイサービスあおい鳥）

小林哲理氏（北摂杉の子会訪問看護ステーション）

西口あずさ氏（高井クリニックこども発達サポートルームりいふ）

参加者：19名

③ 日本OT協会 特別支援教育に関する情報交換会

日 時：2024年1月27日（土）13：30～16：00

実 施：オンライン

参加者：西口あずさ氏

④ 情報交換会

日 時：2024年2月12日（月）

会 場：ピースプラント

内 容：支援教育に関する情報交換会 運動発達についての研修（丹葉寛之氏）

⑤ 大阪府作業療法学会にて講座発表

発表者：尾藤祥子氏

⑥ JDD ネットワークでの協力（継続事業）

発達障害啓発週間 公開フォーラム 運営協力 4月

JDDnet 大阪懇談会参加

⑦ 産休・異動、新規開設に伴う求人への対応（情報メール）

⑧ 発達領域関連の事務局への問い合わせに関する対応

⑨ その他：教育委員会、支援学校等での教員研修講師協力

社会局

局長1名、広報部担当理事1名、作業療法推進部担当理事1名

・社会局理事会開催：12回*アプリ上で三役局長会前（第2火曜）にその都度、課題確認
Web会議1回10月10日（火）18:00～19:00 参加：3名

1. 府士会組織活性化に向けた社会局としての継続した推進を検討

2. 呼吸器疾患のOTパンフレット作成委員会（5名）代表者とのアプリ等による都度作成

ZOOM会議：2024年2月16日（金）20:00～21:30 参加者2名

*2023年度のパンフレット作成済み→2024年ダウンロード開始予定

広報部

部員7名

・広報部ニュース会議の開催（合計8回）

企画会議；2023年 4/25、7/31、11/7 2024年 2/8

編集会議：2023年 6/21、9/26、12/20 2024年 3/18

- ・大阪府作業療法士会ニュース発行（年間定期4回：5月・8月・11月・2月）
- ・新入会員向けパンフレットのリニューアルと発送
- ・ホームページの情報管理（維持・更新）、ホームページ掲載依頼対応（継続事業）
- ・ホームページリニューアル 委託先：CLnext
リニューアルに関する会議 2023年 5/11
- ・ホームページでの求人情報の随時掲載
- ・他府県士会ニュースの内容チェックと保管（府士会事務所にて対応）

作業療法推進部

部員 14名（局長、理事含む）

- ・会議：ZOOM 2023年4月5日、6月7日、8月9日、9月13日
2024年1月5日、2月27日 計：6回
- ・バリアフリー展 2023
「ええやん、農業～作業療法における農作業を考える～」
リアル対面セミナー 2023年4月21日（金） 参加者およそ50名
- ・YouTube 動画
- ・動画作成・配信
年齢で諦めない…！～ソックスエイドづくりを通して～
転倒予防のための棒体操～中級編の紹介～
ドラマ撮影実施、編集中
- ・SNS 投稿
- ・職業講話
交野市立第四中学校（2023年11月10日）
- ・啓発イベント
北ブロックに協力：北区民カーニバル（2023年10月15日）

学術局

学術部

部員 5名

部門会議の開催（全体会議）：6回

（2023年4月20日、6月13日、8月6日、10月16日、12月10日、2024年1月15日）

- ・学術部主催研究（府士会指定研究）の運営
- 1) 精神障害領域における IPW 推進の試み：
運営会議：メンバー1名、学術部員：全6回（2023年4月20日、6月13日、8月6日、10月16日、12月10日、2024年1月15日）
 - ① 調査内容を「大阪作業療法ジャーナル」への投稿、査読修正.
 - ② 第37回大阪府作業療法士会 学術部主催 研究報告会演 題名【精神科リハビリテーション

- ンにおける多職種連携を考えるー多職種連携の実践例や役割認識に関する意見交換ー】
- ③「大阪作業療法ジャーナル」への投稿論文が採択され、研究会活動を終了した。

2) ダウン症児・者の支援ニーズに関する研究：

運営会議：メンバー3名，学術部員：学術部員：全6回（2023年4月20日，6月13日，8月6日，10月16日，12月10日，2024年1月15日）

- ①4月より青年期のダウン症に関する研究を開始。
②インタビューガイドを使って5例のインタビューを実施。
③ インタビューのデータ化と分析。
④ 第37回大阪府作業療法士会 学術部主催 研究報告会 演題名【ダウン症児・者の支援ニーズに関する探究的研究～経過報告と意見交換～】

・初学者向け研究法研修会の開催

テーマ：家で受講する！研究方入門 ZOOM 研修会

前半レクチャー、後半領域別相談会

日 程：2023年8月6日（日）10:00～13:00

形 式：Zoom 講習会講 師：井口知也氏，木村大介氏

参加費：500円

参加者：3名

・第37回大阪府作業療法士会 学術部主催 研究報告会

日 時：2023年12月10日 14:00～14:50

テーマ：

- ①精神科リハビリテーションにおける多職種連携を考えるー多職種連携の実践例や役割認識に関する意見交換ー

【演者：大類 淳矢（大阪府作業療法士会学術局学術部研究会員）】

- ②ダウン症児・者の支援ニーズに関する探究的研究～経過報告と意見交換～

【演者：長尾 将利（大阪府作業療法士会学術局学術部研究会員）】

場 所：和泉シティプラザ E会場 茶室

参加人数は40名

・大阪府介護福祉士会主催 研究方法アドバンスコース ～学会発表に向けて～への講師派遣：計10回

①2023年9月21日（木） 19:00～20:30

テーマ：研究テーマを決定する

場 所：大阪府社会福祉会館

講 師：井口知也氏

参加者：6名

②2023年10月19日（木）19:00～20:30

テーマ：研究デザインの作成

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：5名

③2023年10月25日（水）19:00～20:30

テーマ：研究計画書作成

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：5名

④2023年11月15日（水）19:00～20:30

テーマ：研究データの収集と分析

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：5名

⑤2023年11月22日（水）19:00～20:30

テーマ：研究データの収集と分析

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：5名

⑥2023年12月14日（木）19:00～20:30

テーマ：研究データの収集と分析

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：5名

⑦2024年2月7日（水）19:00～20:30

テーマ：研究データの分析と抄録作成

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：5名

⑧2024年2月20日（火）19:00～20:30

テーマ：抄録作成

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：5名

⑨2024年3月7日（木）19:00～20:30

テーマ：抄録と発表資料作成

場 所：大阪府社会福社会館

講 師：井口知也氏

参加者：4名

⑩2024年3月14日(木) 19:00~20:30

テーマ: 発表資料作成と予演会

場 所: 大阪府社会福祉会館

講 師: 井口知也氏

参加者: 4名

・2024年度の事業計画の検討

1) 学術部運営

①学術部運営会議 6回 (4月・6月・8月・10月・12月・1月)

②学術部主催の研究の実施

ダウン症児・者の支援ニーズに関する研究 (2年目)

③次年度に向けた研究会の新規立ち上げ

精神障害領域における IPW 推進の試み (実践的検討を計画中) (初年度)

④府士会指定研究の普及

大阪モデルの新しい OT 連携ツール『SOHO』の伝達講習

⑤初学者向け研究法講座の開講 (2024年8月4日を予定)

⑥大阪府介護福祉士会主催 事例研究勉強会への講師派遣, 共同研究

機関誌編集室

・部員 14名 (部員 13名 担当理事 1名)

・年 2 回のジャーナルの発刊 (37 巻 1 号、2 号) (継続事業)

・ジャーナルの発刊のための会議の開催 (Zoom での開催) 年 12 回

・メール、スラック上でのジャーナルの校正

・査読のための研修会

・投稿原稿の査読

教育部

(1) 教育部全体

部員 3名

・教育部の開催: 5回 (5月11日、6月21日、8月27日、10月30日、2月18日)

・活動内容

1) 新人教育のための卒後教育研修会「教育フォーラム」の企画・運営

教育フォーラム 希望コースの開催

日時: 2023年8月27日(日)

会場: Web 開催

講師: 神尾昭宏氏 (森之宮病院)、左川大樹氏 (老健ヴァンサンク)、芝田哲也氏 (第一東和会病院)、埜村優介氏 (さわ病院)、橋本博史氏 (富田林病院)、平尾和久氏 (吹田療育園)、

福井幸恵氏 (箕面学園福祉保育専門学校)、松元一世氏 (ペガサスリハビリテーション病院)

参加費: 無料 参加者: 48名

2) 教育フォーラム 夢コースの開催[Web 開催]

日時：2024年2月18日(日)

会場：Web 開催

講師：木瀬憲司氏(ボバース記念病院)、浅田健吾氏(株式会社 colors life 訪問看護ステーション彩)、船阪莉羽羅氏(ワンモア千里中央)、福井幸恵氏(箕面学園福祉保育専門学校)、神尾昭宏氏(森之宮病院)

参加費：無料 参加者：16名

3) 人材バンクの作成に向けて

専門・認定作業療法士および会員番号 10000 番以下の作業療法士の専門分野を調査し、データベース化を進めている →研修会、講演会への活用・利用へ

4) 広報活動

教育フォーラムの説明会開催：大阪府下の養成校に対し、卒業生に向けての説明会を対面及びWEBで一部実施

(2) 新人教育チーム

部員 12名

現職者共通研修の開催

・第1回現職者共通研修

日程：2023年8月13日(日)(Web 開催)

講師：杉原勝美氏、宮嶋愛弓氏、大山勝範氏、福井幸恵氏

参加費：会員 1講座につき 500円

他府県士会員 1講座につき 1000円

参加者：34名(会員31名、他府県士会員3名)

・第2回現職者共通研修

日程：2023年9月3日(日)(Web 開催)

講師：安部征哉氏、白井雅子氏、大山勝範氏、木瀬憲司氏

参加費：会員 1講座につき 500円

他府県士会員 1講座につき 1000円

参加者：25名(会員25名、他府県士会員0名)

・第3回現職者共通研修

日程：2024年1月14日(日)(Web 開催)

講師：名倉和幸氏、寺村晃氏、松下太氏、福井幸恵氏

参加費：会員 1講座につき 500円

他府県士会員 1講座につき 1000円

参加者：22名(大阪府士会員17名、他府県士会員5名)

・第4回現職者共通研修

日 程：2024年2月4日（日）（Web開催）

講 師：岩槻厚氏、林亜遊氏、田丸佳希氏、白崎翔平氏

参加費：会員 1講座につき 500円

他府県士会員 1講座につき 1000円

参加者：14名（会員13名、他府県士会員1名）

- ・現職者共通研修「事例報告・事例検討会」の開催（Web開催）

大阪府下各ブロックにて計7回

事例報告22名 事例検討32名

参加費：会員 500円

- ・現職者選択研修（選択：身体障害領域）の開催（Web開催）

日 程：2023年10月29日（日）

講 師：永田作馬氏、上田剛裕氏、神尾昭宏氏、牟田博行氏

参加費：会員 2000円

他府県士会員 4000円

参加者：34名（会員29名、他府県士会員5名）

- ・現職者選択研修（必修：生活行為向上マネジメント基礎研修）の開催（Web開催）

（第1回）

日 程：2023年8月20日（日）

講 師：中村元紀氏

参加費：2000円

参加者：38名

（第2回）

日 程：2023年12月14日（日）

講 師：木瀬憲司氏

参加費：2000円

参加者：14名

（第3回）

日 程：2024年2月18日（日）

講 師：松田大輔氏

参加費：2000円

参加者：11名

- ・教育部新人教育チーム定例部会の開催（Web開催）

日 程：2024年3月6日（水）

参加者：6名

(3) 身体領域チーム

部員15名

全体会議6回

研修会開催 5回

① 脳卒中後に生じる行為の障害に対する作業療法

日 時：2023年9月10日(日) 9時30分～12時30分

講 師：花田恵介氏(四條畷学園大学)

場 所：Web開催

参加数：36名(申込37名)

参加費：大阪府士会 500円 他府県士会 1000円 非会員 5500円

② 橈骨遠位端骨折の作業療法について

日 時：2023年10月15日(日) 9時30分～12時00分

講 師：阪口純氏(関西医科大学附属病院)、アシスタント：當麻千紘氏(関西医科大学附属病院)

場 所：大阪公立大学医学部附属病院

参加数：19名(申込19名)

参加費：大阪府士会 500円 他府県士会 1000円 非会員 5500円

③ 行動的要因から捉える環境調整と確認する評価ポイント

日 時：2023年10月20日(金) 19時00分～21時00分

講 師：山田隆人氏(岡山医療専門職大学)

場 所：Web開催

参加数：18名(21名)

参加費：大阪府士会 500円 他府県士会 1000円 非会員 5500円

④ 作業療法の視点から考える心臓リハビリテーションにおける作業と運動負荷の実際

日 時：2024年1月20日(土) 9時00分～12時00分

講 師：武田智徳氏(新潟南病院)

場 所：Web開催

参加数：74名(申込85名)

参加費：大阪府士会 500円 他府県士会 1000円 非会員 5500円

⑤ リーズニングを用いた作業療法の使い方・活かし方

日 時：2024年2月17日(土) 9時00分～11時30分

講 師：藤本一博氏(茅ヶ崎新北陵病院)

場 所：Web開催

参加数：24名（申込26名）

参加費：大阪府士会 500円 他府県士会 1000円 非会員 5500円

(4) 発達期領域チーム

部員 10名

- ・会議：ZOOMでの実施(全6回) 5月、7月、11月、12月、2月(2回)
- ・研修会

① ひきこもりに対する作業療法

日時：2023年7月16日(日)

講師：三家クリニック みつや訪問看護ステーション作業療法士 渡部雄貴氏、吉田櫻氏

参加費：無料 会場：ZOOM 参加者数：54名

② スクールOT

日時：2023年10月22日(日)

講師：関西福祉科学大学教授 作業療法士 丹葉寛之氏

参加費：500円 会場：ZOOM 参加者数：27名

③ 第5回大阪発達系他職種検討会

日時：2024年2月11日(日)

講師：大阪市総合医療センター 医師 岡崎伸氏

枚方総合発達医療センター 理学療法士 上原隆浩氏

株式会社 Omitas 作業療法士 寺村肇氏

ヤンマーシンプリオシス株式会社 作業療法士 井谷歩氏

ボバース記念病院 作業療法士 山中恵美氏

四天王寺和らぎ苑 理学療法士 大嶋志穂氏

筑波大学大学院人間総合科学学術院 山森一希氏

会場：アンピールホテル大阪+ZOOM

参加費：無料 会場：ZOOM 参加者数：94名(うちOT27名)

④ 手について考えてみましょう！

日時：2022年2月25日(日)

講師：ボバース記念病院 木瀬憲司氏

参加費：500円 会場：ZOOM 参加者数：36名

(5) 老年期領域チーム

部員 11名

- ・部門会議：6回(4/24、5/17、8/9、10/25、1/24、2/26)

会場：オンライン(ZOOM使用)

- ・活動内容

1. 教育フォーラム老年期領域チーム編

研修テーマ「外出支援に向けた介護度別の住宅改修・福祉機器の選定について」

日時：2023年11月13日

会場：オンライン（ZOOM 使用）

講師：瀧上敬史氏（株式会社ウィズ）

参加者数：8名

参加費：大阪府作業療法士会 会員（500円）

2. 老年期領域チーム 認知症、アップデート研修

研修テーマ「認知症の人に対して作業療法士ができる個人とチームの考え方」

日時：2024年2月5日

会場：オンライン（ZOOM 使用）

講師名：田中寛之氏（大阪公立大学）

参加者数：29名

参加費：大阪府作業療法士会 会員（500円）、他府県作業療法士会会員（1000円）
非会員（5500円）

3. 老年期部門企画研修会

研修テーマ「高齢者に関連する薬剤の知識」

日時：2023年8月17日

会場：オンライン（ZOOM 使用）

講師名：山日祐平氏（ハザマ薬局）

参加者数：45名

参加費：無料

4. その他

教育フォーラム（8月、2月）へのファシリテーター派遣

(6) 精神領域チーム

部員 18名

・全体会議：2023年4月24日（火）、2023年11月2日（木）

・各WG研修打ち合わせ会議

就労WG6、訪問WG2回、デイケアWG1回、院内OTWG2回

・各WG研修会

①「よくわかる就労支援のはなし」

～就労準備ピラミッドを通じた精神・身体領域の事例～

日時：2023年6月10日（土）14:00~16:00

場所：Web 開催（Zoom）

講師：相澤欽治氏、佐藤俊之氏、新田勇二氏

参加者：42名

②「明日から使えるポリヴェーガル理論」

日時：2023年8月19日（土）14:00~16:00

場所：Web 開催（Zoom）

講師：三家英彦氏(医療法人三家クリニック 精神科医)

参加者：28名（うち府士会員 25名）

③「本人と家族をまるごと支援！メリデン版訪問家族支援を学ぼう」

日時：2023年8月20日（日）10:00~12:30

場所：Web開催（Zoom）

講師：津田祥子氏生（訪問看護ステーションひとぶら 作業療法士）

参加者：15名

④「抗認知症薬について～OTの役割・期待すること～」

日時：2023年11月29日（水）19:00~21:00

場所：Web開催（Zoom）

講師：大阪府認知症疾患医療センター 新阿武山病院センター長 森本一成医師

参加者：50名

⑤「精神科作業療法におけるボトムアップ的評価と介入

- ト라우マとポリヴェーガル理論の視点から」

日時：2024年2月4日（日）9:30~12:00

場所：Web開催（Zoom）

講師：上田研太氏（大阪精神医療センター OTR）

ケースフォーミュレーション協力 桃井駿氏（滋賀県立精神医療センター OTR）

ケースフォーミュレーション協力 片尾勇人氏（岡山県精神科医療センター OTR）

参加者：25名

⑥ 精神科 CCS：カフェ2回実施

(7) 生活行為向上マネジメントチーム

・委員 10名

・委員会の開催（5回）：2023年8月20日、10月12日、12月17日

2024年2月8日、2月18日

・研修会の開催 継続事業（5回）

・「MTDLP基礎研修会」

日時：2023年8月20日（日）10:00~17:30

会場：WEB開催（Zoomにて）

講師：中村元紀氏（府中病院）

ファシリテーター：関本充史氏、木瀬憲司氏、出口恵氏、林辰博氏、前田太輝氏、下川貴大氏、林田啓史氏

参加者：38名 参加費：無料

・「MTDLP事例検討会」

日時：2023年10月12日（木）19:30~21:00

会 場：WEB 開催 (Zoom にて)

ファシリテーター：中村元紀氏、平山公章氏、松田大輔氏、中村まい香氏

参加者：5名 参加費：500 円

・「MTDLP 基礎研修会」

日 時：2023 年 12 月 17 日 (日) 10:00～17:30

会 場：WEB 開催 (Zoom にて)

講 師：木瀬憲司氏 (ボバース記念病院)

ファシリテーター：中村元紀氏、前田太輝氏、林田啓史氏

参加者：14名 参加費：2000 円

・「MTDLP 事例検討会」

日 時：2024 年 2 月 8 日 (木) 19:30～21:00

会 場：WEB 開催 (Zoom にて)

ファシリテーター：平山公章氏、松田大輔氏、下川貴大氏、中村まい香氏

参加者：5名

参加費：500 円

・「MTDLP 基礎研修会」

日 時：2024 年 2 月 18 日 (日) 10:00～17:30

会 場：WEB 開催 (Zoom にて)

講 師：松田大輔氏 (くうねるあそぶワークス)

ファシリテーター：関本充史氏、木瀬憲司氏、中村元紀氏、前田太輝氏、下川貴大氏、
中村まい香、林田啓史

参加者：11名 参加費：2000 円

6. 常設委員会活動

倫理委員会

部員 1名

- ・大阪府作業療法士会における倫理綱領の見直し
- ・倫理問題通報に関するシステムの協議

企画委員会

委員 1名

- ・会費入金システム構築に向けた検討 (随時)
- ・組織率向上に向けた方策検討 (随時)
- ・府士会の長期計画についての検討 (随時)

規約委員会

部員 4名

- ・委員会：5回開催 (6/23、9/8、11/30、1/18、2/16)
- ・内容：① 定款施行規則改訂

② 休会規程（案）作成

表彰委員会

委員 2名

- ・協会特別表彰における大阪府士会員の推薦
- ・養成校大阪府作業療法士会長賞の案内・手続き
- ・各種表彰の候補者推薦（知事表彰・医療功労賞他）
- ・大阪府士会・会長表彰の推薦・実施

選挙管理委員会

委員 1名

- ・代議員選挙（定例改選）実施：2023年11月
- ・2024年度役員選挙の公示：2024年2月
- ・活動内容
 - 1) 2023年度内実施の代議員選挙の準備、日程調整、開票作業等
 - 2) 2024年度以降の選挙に必要な規則などの整備、情報整理

災害対策委員会

委員 7名

1. 会議回数：8回実施（4月6月7月9月11月12月1月、WEB開催）
（大阪作業療法士学会開催日含む）
2. 研修会参加
 - ・日本作業療法士協会主催災害研修会
2023年度 災害支援研修会～初めての災害対策～災害支援について知る機会～
日 時：2023年12月10日（13：00～17：00）
講 師：日本作業療法士協会 災害対策課員
会 場：オンライン
参加者：1名
参加費：無料
3. 研修会実施
 - 1) JRATD スタッフ養成研修
日 時：2023年6月19日（19：30～21：00）
講 師：村上恵子氏（大阪 DPAT、さわ病院）
会 場：オンライン
受講者数：93名
 - 2) JRATD スタッフ養成研修
日 時：2023年6月19日（19：30～21：00）
講 師：村上恵子氏（大阪 DPAT、さわ病院）
会 場：オンライン

受講者数：91名

4. 日本作業療法士協会 2023年度 大規模災害発生を想定したシミュレーション訓練
日 時：2023年9月25日
5. 大阪作業療法学会
 - ・作業療法士として“災害支援の模擬体験”と“災害時の環境支援”について考えよう
演者：塩屋博史氏（大阪母子医療センター）
池本恭子氏（箕面市立介護老人保健施設）
木村基氏氏（四天王寺和らぎ苑）
中野皓介氏（摂津市保健センター）
藤本侑大氏（大阪国際がんセンター）
村上恵子氏（社会医療法人北斗会 さわ病院）
林辰博氏（学校法人滋慶学園 大阪医療福祉専門学校）
6. 近畿作業療法士連絡協議会 災害支援対策事業
 - ・会議回数：2回（7月、1月）
 - ・研修会
 - 内 容：DREAG 研修会
日 時：2023年7月16日（10：00～15：00）
講 師：佐藤亮氏（熊本 JRAT 事務局次長）
会 場：大阪医療福祉専門学校
参加者：2名
参加費：無料
 - ・近畿作業療法学会
近畿作業療法士連絡協議会 災害支援対策事業報告
日 時：2023年6月4日
会 場：オンライン
7. 能登半島地震 災害支援
 - 中央対策本部：2名
 - 現地対策本部：2名
 - 避難所支援：2名

7. 特設委員会活動

福祉用具委員会

委員 11名

* 協会事業 福祉用具相談支援システム相談アドバイザーと兼務

* メンバー：12名（運営員 10名、担当理事 1名、助言者 1名）

・会議：1回／月程度開催

* 2023年度実績：全体会議 11回、班会議（3班）合計 7回

1. 会議参加

- ・2023年度生活行為工夫情報事業 第1回ブロック連絡会（中部ブロック）
日時：2023年6月23日（19：00～21：00）
場所：オンライン
参加者：2名
 - ・2023年度生活行為工夫情報事業 第2回ブロック連絡会（中部ブロック）
日時：2024年1月22日（19：00～21：00）
場所：オンライン
参加者：4名
2. 研修会
- ・第37回大阪府作業療法学会 「福祉用具グランプリ」
日時：2023年12月10日
場所：泉シティプラザ
発表者：4名
 - ・「これだけは知っておきたい福祉用具の選び方・使い方」
日時：2023年11月15日（19：00～21：00）
講師：谷口昌宏氏
参加者：69名（府士会員50名、他府県士会5名、学生14名）
3. 生活行為工夫情報事業
- ・事例登録：1件
4. 福祉用具相談支援システム
- ・相談対応：1件
5. 府士会ニュース
- ・2回掲載：2023年8月、2024年2月

運転と作業療法委員会

- ・委員10名
- ・委員会の開催：web8回（5/22：7名、7/3：7名、7/31：8名、9/4：9名、
10/30：10名、12/11：7名、1/10：5名、2/26：7名）
- ・活動内容
 - 1) 大阪府内の関係機関との情報共有（担当委員を通して実施）
大阪府のモデル事業（実車評価、ブロック拠点機関での評価）との情報共有
各ブロック、高次脳機能障害地域支援ネットワーク拠点機関との活動共有
 - 2) web研修開催
 - ① 日時：2023年10月30日（月）19:00～21:00 web
内容：「脳に損傷を受けた方の自動車運転評価研修会 第6回」
参加：13名
講師：田中詩織氏、中岡真弘氏
 - ② 日時：2024年2月26日（月）19:00～21:00
内容：「脳損傷後の自動車運転再開事例報告・情報交換会」

参加：7名

講師：牟田博行氏

3) (一社) 日本作業療法士協会

2023年度運転と地域移動に関する都道府県士会協力者会議

日時：2023年12月2日(土)

時間：13:00～17:00(受付開始12:30～)

方法：オンライン会議(ZOOMを利用)

出席：牟田博行

4) 近畿作業療法士連絡協議会自動車運転支援ネットワーク事業研修への協力

司会、大阪府士会事業紹介、グループワークでのファシリテーター等：委員参加

① 近畿作業療法士連絡協議会自動車運転支援：停止車両研修会

日時：2023年9月3日(日)9:30～12:30 参加者17名

② 近畿作業療法士連絡協議会自動車運転支援：第3回web事例検討会

日時：2024年2月18日(日)9:30～12:30 参加者37名

臨床実習委員会

委員6名

臨床実習指導者講習会の開催およびバックアップ(計3回)

臨床実習指導者講習会大阪府養成校協議会との連携、講師派遣(計3回)

- ・協会および文科省・厚労省等からの情報収集(随時)
- ・府下の養成校や近畿連絡協議会との連携および情報交換(随時)
- ・講習会開催方法の検討(随時)
- ・本講習会の今後の担当部局の検討(随時)

就労支援委員会

委員14名

【活動目的】就労支援委員会は、職業領域に関係して提供される作業療法の質を高めるための情報ネットワークを構築し、人材の育成、関係団体との連携など、あらゆる働きかけを行う起点となることをその目的とする。

【定例会議】12回実施(毎月第3木曜日19:30～21:00開催、出席率89.9%(前年度92.7%))

【臨時会議】1回(8/3)

【事業活動】

1. 広域活動

- ① 独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構大阪支部主催「アビリンピック大阪2023」ボランティアスタッフ派遣2名(6/17、7/1)
- ② 自主企画「わたしと就労を近づける知識向上プロジェクト」開催(11/27)
開催会場：大阪府立男女共同参画・青少年センター
講師：野崎智仁氏(日本作業療法士協会制度対策部障害者支援班就労支援チームリーダー)
参加者数：50名

- ③ 独立行政法人高齢・障害・求職者支援機構大阪支部主催「令和5年度障害者職業生活相談員資格認定講習」講師派遣2名（10/12、11/9、1/26）
- ④ 第37回大阪府作業療法学会・就労支援その他領域運営（2セッション、8演題）
- ⑤ 第44回近畿作業療法学会企画・学会特別企画Ⅱ「近畿が奏でる就労支援～子どもからシニアに、病院から地域につながる支援～」企画準備
- ⑥ 「第5回大阪発達系他職種検討会（大発研）」講師派遣2名（2/11）

2. プロジェクト活動

① 仕合せプロジェクト

- 1) 大阪作業療法ジャーナル第36巻第2号企画の総括
- 2) 第37回大阪府作業療法学会・就労支援セッション
- 3) Community Based OT 企画

② 知識向上プロジェクト

- 1) 「地域ブロック研修会」講師派遣
堺ブロック（6/13）、大阪市南ブロック（7/21）、北河内ブロック（2/15）
- 2) 「わたしと就労を近づける知識向上プロジェクト」企画準備

③ コンサルプロジェクト 三島ブロックキャリア支援コンサルテーション 派遣（1名）

④ LANプロジェクト

- 1) 「大阪のはたらく千物語（はたせん）」タウンミーティング開催
12回実施（毎月第2木曜 19:30～21:00 開催）
延参加者数 182名（前年 243名・前年比 74.9%）
- 2) 小冊子「大阪のはたらく千物語（はたせん）」制作（300冊）、チラシ「大阪のはたらく千物語（はたせん）」制作（200部）※無料配布
- 3) 地域活動「堺市・認知症カフェ」講師派遣（1名）
- 4) 地域活動「吹田市・OTカレー」講師派遣（2名）

ICT活用支援推進委員会

委員 10名

・委員会（年6回）

開催：偶数月の第2木曜に事務所にて開催。

議題：研修会、レンタル事業、バリアフリー出展、関西キッズ機器展出展

・研修会

研修会名：作業療法士が行う ICT 活用支援

内容：ICTを活用した作業療法を講義と機器体験で実施。受講者は日本作業療法協会の ICT 機器レンタル事業の機器の貸し出しが利用できる。

日時：11月26日（日）、10:00～16:00

会場：ドーンセンター

講師：小林大作氏（アシテックオコ）

機器体験ファシリテーター：委員（8名）

参加数：28名

・啓蒙活動

内容：関西キッズ機器展に出展し、作業療法士がICTを活用した支援を来場者に体験してもらう。

（日本支援技術協会と共催）

日時：11月11日（土）、12日（日）、10:00～16:00

会場：大阪南港 ATC

8. その他

- ・日本作業療法士協会との連携
- ・47都道府県委員会への参加
- ・近畿作業療法士連絡協議会への参加
- ・大阪府作業療法士会「会長賞」（大阪府下養成校の卒業生対象）の表彰
- ・大阪府三士会長会議の開催
- ・大阪 JRAT への参加
- ・大阪府地域医療推進協議会への参加
- ・大阪府予算編成に関する要望書へ参画
- ・大阪府予算編成に関する要望書へ参画
- ・大阪府高齢者介護予防・地域リハビリ推進委員会への参加
- ・大阪府国民健康保険団体連合会介護保険給付審査会への参加
- ・大阪府身体障がい者地域リハビリテーション連絡会議への参加
- ・大阪府・堺市等障がい支援区分認定審査会への委員推薦
- ・大阪府障がい支援区分認定審査会役員会参加
- ・大阪府障がい支援区分認定審査会合議体連絡会参加
- ・大阪府下各市町村地域ケア会議への参加者の推薦
- ・大阪府下各市町村等からの講師派遣への対応
- ・大阪府 IT サポーターの支援
- ・大阪介護福祉士会への代表派遣
- ・大阪介護福祉士会への研究研修協力
- ・大阪府介護支援専門員協会への代表派遣
- ・大阪府・大阪市および関連団体への挨拶、作業療法の広報
- ・臨床実習指導者講習会大阪府協議会総会・理事会出席
- ・一般社団法人大阪府理学療法士会生涯学習センターへの外部理事派遣

第 2 号議案 2023 年度決算報告及び監査報告

貸借対照表

令和6年3月31日現在

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 資産の部			
1. 流動資産			
現金預金	29,932,760	28,080,625	1,852,135
未収会費	1,310,000	1,640,000	-330,000
未収金	2,114,265	2,301,900	-187,635
前払費用	2,096,000	1,505,000	591,000
流動資産合計	35,453,025	33,527,525	1,925,500
2. 固定資産			
(2) 特定資産			
積立預金	600,000	500,000	100,000
特定資産合計	600,000	500,000	100,000
(3) その他固定資産			
構築物	10,855	25,327	-14,472
什器備品	20,631	172,965	-152,334
電話加入権	91,302	91,302	0
ソフトウェア	1,079,872	1,395,932	-316,060
保証金	2,000,000	2,000,000	0
その他固定資産合計	3,202,660	3,685,526	-482,866
固定資産合計	3,802,660	4,185,526	-382,866
資産合計	39,255,685	37,713,051	1,542,634
II 負債の部			
1. 流動負債			
未払金	2,546,637	2,609,614	-62,977
前受会	140,000	220,000	-80,000
預り金	268,909	245,503	23,406
流動負債合計	2,955,546	3,075,117	-119,571
負債合計	2,955,546	3,075,117	-119,571
III 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
2. 一般正味財産			
(うち 特定資産への充当額)	600,000	500,000	100,000
正味財産合計	36,300,139	34,637,934	1,662,205
負債及び正味財産合計	39,255,685	37,713,051	1,542,634

正味財産増減計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当年度	前年度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
受取入金 会 金	157,000	172,000	-15,000
受取入金 会 金	157,000	172,000	-15,000
受取員受取会費	25,820,000	26,170,000	-350,000
正助業員受取会費	25,820,000	26,120,000	-300,000
事修等事取業取益	0	50,000	-50,000
研修等事取業取益	17,829,815	15,662,120	2,167,695
広告誌事販業取益	2,351,740	1,287,080	1,064,660
機関誌事販業取益	725,000	878,000	-153,000
派遣受託付取益	22,565	18,360	4,205
受取寄付金	14,730,510	13,478,680	1,251,830
受取寄付金	120,000	180,000	-60,000
受取寄付金	120,000	180,000	-60,000
雑取利	456,225	20,238	435,987
受取利	225	230	-5
雑取利	456,000	20,008	435,992
経常収益計	44,383,040	42,204,358	2,178,682
(2) 経常費用			
事業費	31,497,100	28,756,215	2,740,885
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	5,762,909	5,379,767	383,142
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	4,862,430	7,820,339	-2,957,909
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	1,941,681	1,007,225	934,456
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	903,019	378,010	525,009
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	2,290,874	2,772,116	-481,242
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	395,737	270,824	124,913
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	147,906	153,340	-5,434
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	3,467,722	5,091,658	-1,623,936
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	3,159,299	3,124,023	35,276
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	81,289	40,917	40,372
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	233,296	242,940	-9,644
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	959,360	218,946	740,414
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	1,759,992	1,759,992	0
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	3,397,535	46,996	3,350,539
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	12,800	6,400	6,400
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	287,500	329,000	-41,500
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	380,160	0	380,160
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	962,559	66,000	896,559
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	491,032	47,722	443,310
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	11,223,735	10,722,376	501,359
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	2,886,168	2,596,490	289,678
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	523,083	501,632	21,451
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	228,020	50,239	177,781
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	491,360	291,015	200,345
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	1,263,819	1,530,062	-266,243
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	87,129	114,631	-27,502
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	424,372	399,591	24,781
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	362,034	388,207	-26,173
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	149,420	70,137	79,283
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	116,651	125,801	-9,150
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	880,008	880,008	0
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	70,750	70,000	750
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	1,268,876	807,633	461,243
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	1,160,000	800,000	360,000
給臨福旅通減消研印会光賃地諸租原ブ委雑	1,312,045	2,096,930	-784,885
経常費用計	42,720,835	39,478,591	3,242,244
評価損益等調整前当期経常増減額	1,662,205	2,725,767	-1,063,562
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	1,662,205	2,725,767	-1,063,562
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	1,662,205	2,725,767	-1,063,562
一般正味財産期首残高	34,637,934	31,912,167	2,725,767
一般正味財産期末残高	36,300,139	34,637,934	1,662,205
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	36,300,139	34,637,934	1,662,205

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却は定額法によっている。
- (2) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
周年事業積立預金	500,000	100,000	0	600,000
合計	500,000	100,000	0	600,000

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
特定資産				
周年事業積立預金	600,000		(600,000)	
合計	600,000	0	(600,000)	0

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
構築物	344,720	333,865	10,855
什器備品	1,174,185	1,153,554	20,631
ソフトウェア	1,898,300	818,428	1,079,872
合計	3,417,205	2,305,847	1,111,358

附属明細書

- 特定資産の明細は、財務諸表に対する注記に記載している。
- 引当金の明細は、該当事項なし。

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、未収会費、未収金、前払費用、未払金、前受会費、預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位:円)

科目	前期末残高	当期末残高
現金預金	28,080,625	29,932,760
未収会費	1,640,000	1,310,000
未収金	2,301,900	2,114,265
前払費用	1,505,000	2,096,000
合計	33,527,525	35,453,025
未払金	2,609,614	2,546,637
前受会費	220,000	140,000
預り金	245,503	268,909
合計	3,075,117	2,955,546
次期繰越収支差額	30,452,408	32,497,479

財産目録

令和6年3月31日現在

(単位:円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	現金	手元保管	運転資金として	98,631
	預金	当座預金	運転資金として	16,538,096
		普通預金	運転資金として	12,446,582
		三井住友普通預金	運転資金として	849,451
	未収会費	各会員	令和5年度未収会費	1,310,000
	未収金		受託事業収入他	2,114,265
	前払費用	近畿OT協議会他	協議会運営協力金他	2,096,000
流動資産合計				35,453,025
(固定資産)				
特定資産				600,000
	積立預金			600,000
	積立預金(一般)	りそな銀行	周年事業積立	600,000
その他固定資産				3,202,660
	構築物	内装ドア	事務所内部造作	10,855
	什器備品	パソコン	運営管理のため	20,631
	電話加入権	玉造井上ビル	事務所電話	91,302
	ソフトウェア	ホームページ	ホームページ運営のため	1,079,872
	保証金	玉造井上ビル	事務所保証金	2,000,000
固定資産合計				3,802,660
資産合計				39,255,685
(流動負債)				
	未払金	人件費未払他	諸経費未払金	2,546,637
	前受会費	各会員	令和6年度前受会費	140,000
	預り金	従業員	源泉所得税	268,909
流動負債合計				2,955,546
負債合計				2,955,546
正味財産				36,300,139

収支計算書

令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異
I 事業活動収支の部			
1. 事業活動収入			
入会金収入	200,000	157,000	43,000
入会費収入	200,000	157,000	43,000
正会員会費収入	27,500,000	25,820,000	1,680,000
事業員会費収入	27,500,000	25,820,000	1,680,000
事業研修等事業収入	18,010,000	17,829,815	180,185
研究報告等誌事業収入	2,200,000	2,351,740	-151,740
広機派等誌事業収入	800,000	725,000	75,000
派遣受託事業収入	10,000	22,565	-12,565
寄付金収入	15,000,000	14,730,510	269,490
雑収入	200,000	120,000	80,000
雑受取利息収入	200,000	120,000	80,000
雑受取利息収入	1,000	456,225	-455,225
雑受取利息収入	1,000	225	775
雑受取利息収入	0	456,000	-456,000
事業活動収入計	45,911,000	44,383,040	1,527,960
2. 事業活動支出			
事業活動支出	33,217,832	31,101,363	2,116,469
給料手当賃生通搬費	5,900,000	5,762,909	137,091
臨時福利費	4,800,000	4,862,430	-62,430
福旅通消研印会光賃地諸租原委雑管	1,824,200	1,941,681	-117,481
通信消耗製本費料賃課	1,044,500	903,019	141,481
印刷製本費料賃課	3,453,900	2,290,874	1,163,026
印刷製本費料賃課	706,666	147,906	558,760
印刷製本費料賃課	3,019,000	3,467,722	-448,722
印刷製本費料賃課	4,120,600	3,159,299	961,301
印刷製本費料賃課	507,700	81,289	426,411
印刷製本費料賃課	266,666	233,296	33,370
印刷製本費料賃課	1,180,000	959,360	220,640
印刷製本費料賃課	1,760,000	1,759,992	8
印刷製本費料賃課	2,374,000	3,397,535	-1,023,535
印刷製本費料賃課	0	12,800	-12,800
印刷製本費料賃課	342,000	287,500	54,500
印刷製本費料賃課	1,100,000	380,160	719,840
印刷製本費料賃課	442,000	962,559	-520,559
印刷製本費料賃課	376,600	491,032	-114,432
印刷製本費料賃課	12,370,068	11,136,606	1,233,462
印刷製本費料賃課	2,900,000	2,886,168	13,832
印刷製本費料賃課	459,000	523,083	-64,083
印刷製本費料賃課	260,000	228,020	31,980
印刷製本費料賃課	568,000	491,360	76,640
印刷製本費料賃課	1,201,400	1,263,819	-62,419
印刷製本費料賃課	486,334	424,372	61,962
印刷製本費料賃課	250,000	362,034	-112,034
印刷製本費料賃課	210,000	149,420	60,580
印刷製本費料賃課	133,334	116,651	16,683
印刷製本費料賃課	880,000	880,008	-8
印刷製本費料賃課	50,000	0	50,000
印刷製本費料賃課	70,000	70,750	-750
印刷製本費料賃課	1,220,000	1,268,876	-48,876
印刷製本費料賃課	800,000	1,160,000	-360,000
印刷製本費料賃課	2,882,000	1,312,045	1,569,955
事業活動支出計	45,587,900	42,237,969	3,349,931
事業活動収支差額	323,100	2,145,071	-1,821,971
II 投資活動収支の部			
1. 投資活動収入			
投資活動収入計	0	0	0
2. 投資活動支出			
特定資産取得支出	100,000	100,000	0
積立資産取得支出	100,000	100,000	0
固定資産取得支出	1,620,000	0	1,620,000
什器備品購入支出	300,000	0	300,000
ソフトウェア仮勘定支出	1,320,000	0	1,320,000
投資活動支出計	1,720,000	100,000	1,620,000
投資活動収支差額	-1,720,000	-100,000	-1,620,000
III 財務活動収支の部			
1. 財務活動収入			
財務活動収入計	0	0	0
2. 財務活動支出			
財務活動支出計	0	0	0
財務活動収支差額	0	0	0
当期収支差額	-1,396,900	2,045,071	-3,441,971
前期繰越収支差額	30,452,408	30,452,408	0
次期繰越収支差額	29,055,508	32,497,479	-3,441,971

監 査 報 告

一般社団法人大阪府作業療法士会
代表理事 関本 充史 殿

私たち監事は、令和5年4月1日から令和6年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

1. 監査の方法及びその内容

私たち監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、法人事業所において業務及び財産の状況を調査いたしました。以上の方法に基づき、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書について検討いたしました。

さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書、財務諸表に対する注記及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

2. 監査の結果

(1) 事業報告等の監査結果

- 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実は認められません。

(2) 計算関係書類の監査結果

計算関係書類は、法人の財産及び損益の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

令和6年4月18日

一般社団法人大阪府作業療法士会

監 事 吉田 文 

監 事 伊藤直子 

第3号議案 2024年度事業計画案および予算案

1. 事業計画骨子

2024年度・2025年度は、日本作業療法士協会と共に協会員＝士会員の整備、組織活性化に向けて実施の年度となります。また、2025年度にはEXPO 2025 大阪・関西万博を迎える年であると共に、当会が40周年を迎える年となります。117名の会員からスタートした当会は、今や会員数が2500名を超え、行政などから業務委託を受託できる職能団体へと成長しました。しかし、20歳代・30歳代の作業療法士有資格者の入会率が低下している課題にも直面しており、それに加えどの世代においても働き方改革や、育児や介護などによる休暇の保障、ライフスタイルの多様化などもあり、多くの会員の意見に耳を傾けて若い世代からベテランの世代まで長く作業療法士として働き、当会へも参画しやすい組織づくりを目指していく必要があります。働き方改革においては、育児や介護による休職中の場合、当会の休会制度導入や組織運営の方法なども見直しつつ、養成校との連携もより一層強化し、在学中からも職能団体の意義や活動を知る機会をつくっていくように企画しています。また今年度は、大阪府作業療法学会に加え、近畿作業療法学会が大阪で開催されます。近畿作業療法学会は5年ぶりの対面開催であり、尚且つ2日間の開催です。多くの会員に参加頂き、対面で積極的に討議していただきたい。近畿で作業療法士がつながる良い機会ですので有効に活用されることを期待します。

EXPO2025 大阪・関西万博は大阪開催ですので、当会も微力ながら協力していく予定です。テーマは「いのち輝く未来社会のデザイン」であり、地域共生社会を目指す我が国にとっては最適なテーマであり、我々も可能な範囲で協力していきたいと考えています。詳細が決まり次第、案内しますのでその際には是非会員の方々にもご協力をお願いします。

当士会の目的である「大阪府民の保健・医療・福祉の発展に寄与する」を達成するために、私たちは自己研鑽に努め、医療職として対象者に適切に作業療法を届けられるよう邁進していけるのも、会員の皆さまのご理解あつてのことです。本年も大阪府民に役立つ職能団体として邁進していきますので、何卒ご理解・ご協力のほどよろしくお願いします。

2. 2024年度総会の開催

2024年度総会

日 時 : 2024年6月1日(土) 14時00分～15時30分
会 場 : 難波市民学習センター

3. 理事会・三役会の開催

理 事 会 : 事業計画・事業内容・予算・決算の検討・チェック (毎月)
三役・局長会 : 組織運営・広報・財務など順次検討 (毎月)

4. 第38回大阪府作業療法学会の開催、及び府民公開講座の開催：(継続事業)

日 時 : 2024年12月1日(日)
学会長 : 尾藤 祥子 (藍野大学)
会 場 : 藍野大学 MLC (Medical Learning Commons)
テーマ : (仮) 自己研鑽 求められる専門家へ
府民公開講座 : 未確定

5. 局・部活動

事務局

- ・総会(2024年6月)の運営
- ・理事会(年12回)の運営
- ・各部局・委員会の情報の集約・発信
- ・(一社)日本作業療法士協会との連絡窓口
- ・近畿作業療法士連絡協議会事務局との連絡窓口

大阪万博準備室

- ① ユニフォーム作成
- ② スタッフ(100名)の募集
- ③ スタッフの教育(研修会2回)
- ④ 委員・大阪府・スタッフとの会議

総務部

1) 総務部 庶務チーム

部員3名

- ・部会の開催
- ・内外公文書の作成・発送・把握
- ・入会・退会・転出・変更に関する府士会員からの処理
- ・事務員業務の管理
- ・事務所・府士会所有の備品管理
- ・大阪作業療法ジャーナルの在庫管理

- ・府士会作成パンフレットの在庫管理
- ・府士会員の各賞受賞記念式典の運営補助

2) 総務部 情報チーム

部員 4 名

- ① kintone の運用
- ② 会員情報伝達（マメールでの配信）
- ③ マメール会員を増やすための普及活動：府士会ニュースへの掲載や勉強会での広報

財務部

部員 4 名

- ・部門会議：12 回（決算作業、会計監査、会計報告説明会を含む）
- ・自動振込登録手続きの推進（ニュース、ホームページへの掲載、会員への案内送付など）
- ・年会費の徴収促進、未納会員への督促状手配・送付
- ・入会金、年会費の徴収と管理
- ・各事業収入の管理
- ・各部、委員会、ブロックの予算執行状況と会計処理の確認
- ・年度の収支決算書等、書類の作成と管理（会計士との調整、会計監査）
- ・年度の補正収支予算案、次年度の収支予算案の作成
- ・各部、委員会の会計担当者情報交換メーリングリストの運用
- ・各部、委員会、ブロック会計担当者への会計報告説明会の実施
- ・会計報告効率化に向けた検討
- ・会計ソフトの運用調整

事業部

部員 3 名

- ・他団体との事業への取り組み（新規事業）
大阪府：介護予防の推進に資する指導者等の養成
「生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール」実践コースの開催
- ・他団体との事業への取り組み（継続事業）
大阪府：介護予防の推進に資する指導者等の養成
「生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール」入門コースの開催
東大阪市：介護予防給付適正化事業の福祉用具購入・貸与調査業務、住宅改修調査業務
岸和田市：短期集中予防サービス事業 通所型サービス C 提供業務
泉佐野市：音楽介護予防教室運営支援業務
障害者職業生活相談員養成講習会 講師
和泉市：地域リハビリテーション活動支援事業業務
河南町：地域ケア会議助言者、通所型介護予防事業、専門職アセスメント支援事業、
通所型サービス C 事業

枚方市：認知症予防教室

(大東市：短期集中自立支援型サービスC事業 地域リハビリテーション活動支援事業)

- ・他団体・自治体からの新規事業・地域支援事業等の窓口
- ・特設委員会との協業
- ・会議開催：年4回（各委託事業の実績把握と支払いの確認作業）

保険部

部員9名（理事1名含む）

1. 部会の開催 → 令和6年度は全体部会6回を予定する
2. OT府士会他部局との連携
3. リハビリテーション関連の制度に関する情報収集
→ 令和6年度(2024年度)介護報酬・診療報酬の同時改定実施後の情報収集を行い、研修等の実施を検討する。
4. 保険関連情報を府士会ニュース、ホームページに掲載
5. 会員からの保険関連の相談内容に対する検討、回答
6. 日本作業療法士協会制度対策部との連携、情報交換
7. 大阪府および関連団体との情報交換
8. 保険部員募集継続(精神分野・発達分野)

福利厚生部

部員6名

- ・大阪府作業療法士会入会説明会（6月）
- ・学会託児所（12月）
- ・新年互礼会（1月）
- ・会議：年間計6回開催予定

地域局

【局担当理事会議】

地域局の活動等に関する検討ならびに情報共有等

【地域局全体会議】

担当理事・ブロック長・チームリーダーでの意見交換ならびに情報共有等

地域局 ブロック推進部

部員11名（理事2名、ブロック長9名）

【ブロック推進部会議】

担当理事・ブロック長での意見交換ならびに情報共有等

【市区町村代表会議】

部員72名（理事2名、市区町村代表70名）

市区町村代表との事業出務状況や人材に関する意見交換ならびに情報共有等

【大阪市北ブロック】

部員 13名

運営会議、研修チーム会議、推進チーム会議、交流チーム会議の実施

啓発イベント参加（区民カーニバル）

研修会、交流会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施

【大阪市南ブロック】

部員 13名

運営会議、研修会などの小会議の実施

市民向けへの啓発活動（実施されれば区民フェスティバルなどへの参加）

研修会、交流会、現職者共通研修（事例報告・検討）、研修交流会の実施

【豊能ブロック】

部員 14名

運営会議の実施

研修会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施

【三島ブロック】

部員 17名

運営会議（全体・研修企画・事例検討・歓迎会・発達・精神）の実施

研修会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施 計2回

【北河内ブロック】

部員 11名

運営会議、小会議の実施

研修会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施

【中河内ブロック】

部員 14名

運営会議の実施

新人歓迎会、研修会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施

【南河内ブロック】

部員 8名

運営会議の実施

研修会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施

【堺ブロック】

部員 19名

運営会議の実施

新人歓迎会、研修会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施
市民向けへの啓発活動（実施されれば参加）

【泉州ブロック】

部員 17 名

運営会議、小会議の実施

研修会、研修交流会、現職者共通研修（事例報告・検討）の実施

学生に対する啓発活動（養成校実習前セミナー）

町・市民向けへの啓発活動（実施されれば町・市民祭りなどへの参加）

地域局 地域推進部

部員 5 名（理事 2 名、チームリーダー 3 名）

【地域推進部】

1. 地域推進部リーダー会議
 - ・チーム間における情報共有
2. 地域推進部拡大会議
 - ・各チームで行われている地域事業の把握、情報共有
 - ・各地域での交流、連携構築
3. 地域事業出務一覧表、研修修了者一覧表の更新
 - ・地域事業出務者、研修修了者に関する実態把握
 - ・ブロック、市区町村代表への情報提供
4. 関連団体への広報活動
 - ・地域推進部チーム合同での広報チラシの作成
 - ・関連団体への配布（郵送）

【地域包括ケアチーム】

部員 19 名

- ① 地域・士会員への情報発信
 - ・地域支援事業の情報や、地域包括ケアシステムにおける作業療法士の役割を周知・広報
 - ・地域支援事業における OT 活用のメリットや効果に関する調査
- ② 地域ケア会議、介護予防・日常生活支援総合事業に参画できる人材育成
 - ・地域包括ケア基礎研修、地域ケア会議推進リーダー研修、介護予防推進リーダー研修の開催、アドバンス研修の開催
 - ・各市町村の地域ケア会議への見学など実地研修
- ③ 研修修了者との連携（ネットワーク作り）
 - ・メーリングリストの積極的活用
- ④ 地域局との連携強化
 - ・理事・ブロック代表・市町村代表と情報共有し事業出務者を調整

- ・各市区町村代表・地域包括担当者との情報共有会議に参加
- ⑤ 事業部との連携強化
 - ・各市区町村や他団体からの地域支援事業等の依頼への対応
- ⑥ 大阪府、各市区町村、他団体との情報交換、連携
 - ・大阪府介護予防活動強化推進事業への参画、アドバイザーとの連携
 - ・各市町村で開催される地域ケア会議、介護予防研修会への人材の推薦
 - ・大阪府理学療法士会・言語聴覚士会・歯科衛生士会・栄養士会との5士会連絡協議会への参加
 - ・「生活課題アセスメント訪問指導者養成スクール」の協力

【認知症支援推進チーム】

部員 14名

1. 認知症作業療法や認知症初期集中支援チームに関わる人材の育成
 - ① 認知症基礎研修～基礎知識編～
 - ② 認知症応用研修～地域編～
2. 近畿作業療法士連絡協議会との連携
 - ・会議、情報交換会への参加
3. 市町村、地域推進部との情報交換・連携
 - ・認知症初期集中支援推進事業に関する情報収集・人材推薦および啓発
 - ・地域推進部と連動した情報収集・人材推薦・啓発
4. 各ブロックとの連携
 - ・各ブロックとの情報交換を密にして連携を強化する
 - ・認知症初期集中支援チーム、認知症予防活動、認知症カフェの活動状況についての情報収集
5. 近畿作業療法士連絡協議会との連携（会議・情報交換会への参加）
6. 家族会との連携
 - ・認知症の人と家族の会（大阪支部）の定例会への参加
 - ・ゆっくりの部屋（大阪市認知症の人の社会活動推進センター）の運営協力
7. 市町村からの認知症予防事業委託に関する対応
 - ・大阪府下の包括支援センターにチラシを配布予定（地域局と連携）
 - ・研修受講修了者に対し認知症支援に関する情報発信

【こども発達サポートチーム】

部員 10名

- ① こどもの地域生活をサポートするために、さらに対外的に活動を広げていくために、会議にて活動内容の見直しを行う
- ② 「特別支援教育における作業療法相談事例集」の完成
（来年度、大阪府と府下の市町村の教育委員会に送付予定）
- ③ 豊中市教育委員会の協力依頼に基づき、委員と地域子育て支援人材養成講座修了生で巡回相談業務に対応
- ④ 学校支援の技術研鑽のための研修会実施

⑤JDDnet 加盟団体との連携協力活動

⑥ 地域子育て支援、学校支援に関する相談窓口の開設と対応

社会局

局長 1 名、広報部担当理事 1 名、作業療法推進部担当理事 1 名

・社会局理事会(5 回/年:5 月、7 月、9 月、11 月、1 月すべてオンラインにて)

・府民向け「内部障害の作業療法シリーズ②COPD の応用動作編」啓発パンフレット作成

※2023「呼吸器疾患に対する作業療法士からの提案(仮)」

→「内部障害の作業療法シリーズ①COPD の基本動作編」

内部障害の OT パンフレット作成委員会(5 名)会議(3 回/年:オンラインにて)

※パンフレットは府士会ホームページでのダウンロード版が主対応、冊子は挨拶回りなどの啓発目的

広報部

部員 8 名

・大阪府作業療法士会パンフレットの作成・配布(継続事業)

・ホームページ運営事業(継続事業)

・新入会員向けチラシの配布事業

・府士会ホームページの適宜更新(研修会情報・求人情報等)、研修会情報の掲載対応

・公式 LINE の開始・運営

・広報部会の開催:合計 11 回

(府士会ニュース編集・企画会議、ホームページ会議)

・府士会ニュースの発行(年 4 回発行予定)

作業療法推進部

部員 14 名(局長、理事含む)

1. バリアフリー展 2024 での相談事業とセミナー開催

令和 6 年 4 月 19 日(金) 11:00~12:00 インテックス大阪にて

「アシスティブ・テクノロジーを活用した地域生活」

講師:小林大作氏(株式会社アシティック・オコ 代表取締役)

2. 小中学校及び高等学校への職業講話:3 回実施予定

3. 作業療法啓発イベントの開催

イベントチャレンジ事業、サークルチャレンジ事業

4. YouTube 動画事業

① 作業療法啓発ドキュメンタリー動画作成:1 本

② 短編動画:10 本アップ予定

5. 定例会議:7 回実施予定

学術局

1. 会議

- 1) 定例会議：年3回（6、9、12月） 構成：理事：3名（神尾、木瀬、石丸）
- 2) 3士会合同研修会会議：年3回（5、8、11月） 構成：理事・担当者3名（神尾、井口、上田）

2. 事業内容

- 1) 組織率向上に向けた研修会 開期：2024年7月（予定）
- 2) 3士会合同研修会 開期：2024年9月（予定）

学術部

部員6名

- 1) 学術部運営会議6回（4月・6月・8月・10月・12月・1月）
- 2) 府士会指定研究の実施
 - ・精神障害領域におけるIPW推進の試み
 - ・ダウン症児・者の支援ニーズに関する研究
- 3) 府士会指定研究の普及
 - ・大阪モデルの新しいOT連携ツール『SOHO』の伝達講習
- 4) 初学者向け研究法講座の開講
 - ・2024年8月4日（日）Zoom開催を予定
 - ・講師は調整中
 - ・前半は入門レクチャー、後半は領域別相談会
- 5) 教育部共催 教育フォーラムの開講（2025年2月）（開催されれば）
- 6) 大阪府介護福祉士会主催 事例研究勉強会への講師派遣、共同研究

機関誌編集室

部員14名

- ・年2回のジャーナルの発刊
- ・ジャーナルの発刊のための会議の開催 年12回
- ・ジャーナルの特集記事の執筆依頼・調整のため必要時には臨時会議の開催
- ・査読力向上の為の勉強会の開催 年2回程度

教育部

部員3名

1. 部門会議の開催

- 1) 定例会議：4回（構成：理事：3名（神尾、木瀬、（田中））
- 2) 各領域チームとの合同会議：6月、9月、12月を予定
 - 構成：理事3名+各領域チーム（身体・発達期・老年期・精神科・新人教育）代表5名
 - 必要に応じて、地域局長の参加要請も検討

2. 事業内容

- 1) 教育フォーラムの開催に向けて（2クール目の検討と運用）（8月、2月）
 - 開期：希望コース 2024年8月（予定）

夢コース 2025年2月(予定)

教育フォーラムに関連する各領域チームの研修会サポート

- 2) 府士会員に対する支援制度の運用
 - ・府内の作業療法士に対する相談窓口の開設および運用
- 3) 人材バンクの準備・運用(情報部との連携)
 - ・専門・認定作業療法士、会員番号10000番以下の専門分野や得意分野の調査
→ 講師依頼用のデータベースの作成と運営
- 4) 教育フォーラムの案内(2クール目の検討と運用)
 - ・新人入会説明会用パンフレットの作成…府士会入会者に対する案内
 - ・養成校訪問用パンフレットの作成…府内の養成校卒業見込み者に対する案内

1) 新人教育チーム

部員12名

事業計画:

- 1) 教育部全体での研修等での新人教育チームの役割遂行
- 2) 府士会員に対する生涯教育制度の啓蒙・研修受講に関する支援
(生涯教育受講記録の管理に対する支援も含めて)
- 3) 府士会員の認定作業療法士取得に関する支援
- 4) 現職者共通研修の開催(WEB開催)
年4回(1日4講座・2クール) 8月・9月・1月・2月を予定
事例報告・事例検討会(各ブロックに協力依頼)
- 5) 現職者選択研修の開催(WEB開催)
選択研修 年1回開催(発達障害領域) 11月を予定
選択必修研修 年3回開催(生活行為向上マネジメント)
(生活行為向上マネジメントチームと協同)
- 6) 教育部新人教育チーム定例会 年2回(WEB開催)

2) 身体領域チーム

部員15名

1. 部門会議の開催(チーム全体会議:年4回程度、グループ会議:3グループ各4回程度)
2. 身体領域チーム主催研修会の開催(年5~8回程度)
 - ・例年継続しているテーマ「運動器」「神経」「内部障害(呼吸器・循環器・がん)」「作業(疾患問わず共通する内容)」に基づく研修会
 - ・新人向け研修会(昨年度までの教育フォーラム企画として開催したものに準じて)

※「呼吸器」に関する研修会は、3学会合同呼吸療法認定士の資格認定更新単位、呼吸ケア指導士資格認定更新単位の対象として申請予定。「循環器」に関する研修会は、心臓リハビリテーション指導士更新単位の対象として申請予定。

3. 手外科症例検討会の開催(予定)

4. 検討課題

- ・研修会のオンデマンド配信について

3) 発達期領域チーム

部員 10 名

1) 部門会議：8 回

2) 活動内容（部員 9 名）

- ・研修計画（連携事業）

教育フォーラム連動研修・・・2024.10

大阪発達系他職種検討会（以下、大発研）：

公社）大阪府理学療法士会、大阪府言語聴覚士会と共催・・・2025.2

- ・研修計画（継続事業・新規事業）

□重心研修会・・・2024.6(視線入力装置)

□新規テーマでの研修会（開催時期 未定）

□特別支援教育関連研修会（開催時期 未定）

4) 老年期領域チーム

部員 11 名

1. 教育フォーラム老年期領域チーム編

試案をもとに他領域チームと統一のテーマで研修会を企画する

2. 研修会の企画立案

例年と同様に上記 1 の件を含めた年 2～3 回の研修会の企画を立案、運営を行う

3. 研修会の企画運営、部門会議

前年度の実績を踏まえ年 7 回の部門会議を実施予定（対面での開催も検討）

5) 精神領域チーム

部員 18 名

① 研修会の開催

- ・専門分野別研修会：5 回

精神領域における 5 つの専門分野別（就労支援、認知症、デイケア、訪問、院内 OT）の研修会を各 1 回ずつ開催。

- ・CCS 研修会：2 回

② 会議の開催

- ・全体会議 オンライン 3 回 対面 1 回

- ・分野別研修会打ち合わせ会議 11 回（就労支援 3 回 その他各分野 2 回ずつ。）

- ・CCS 研修会打ち合わせ会議 3 回

オンライン：17 回 オフライン：1 回

6) 生活行為向上マネジメントチーム

部員 11 名

I. 活動目的

対象者にとって意味のある生活行為を可能にするためのマネジメントツールである「生活行為向上マネジメント（以下、MTDLP）」を理解し、臨床や教育場面で実践・指導できる作業療法士を育成する

II. 活動内容

1) MTDLP 基礎研修の開催・運営

- ・ MTDLP 研修制度の定める「基礎研修（7 時間）」かつ生涯教育「現職者選択研修」必須科目
- ・ 年 3 回（7 月、10 月、2 月の日曜日）開催し、1 回あたりの定員は 50 名とする
- ・ MTDLP 指導者 1 名、講師 1 名、ファシリテーター 5 名以上で運営する
- ・ 開催形式は基本的に ZOOM による WEB 研修とする

2) MTDLP 事例検討会の開催・運営

- ・ MTDLP 研修制度の定める「MTDLP 実践者研修（27 時間）」の一部
- ・ 1 事例 45 分にて実施する
- ・ 日本作業療法士協会の指定する事例報告書に準じて実施する
- ・ MTDLP 指導者 1 名、ファシリテーター 5 名以上で運営する
- ・ 年 2 回（9 月、12 月の木曜日）に開催し、1 回あたりの定員は 10 名を予定する
- ・ 開催方式は基本的に対面開催とする

3) 指導者育成

- ・ MTDLP 研修修了者（MTDLP 実践者）に対して事例登録のアドバイス MTDLP 指導者への移行をサポートする

4) チーム運営会議

- ・ 上記活動に向けた計画・振り返りのための会議を年 5 回実施する
- ・ 5 月に MTDLP 新事例の打ち合わせについて対面にて会議を行う

5) 一社）日本作業療法士協会主催の MTDLP 会議への参加

- ・ 一社）日本作業療法士協会の MTDLP 推進室主催の全国会議に参加し、当委員と府士会員への情報提供を行う

7. 常設委員会活動

倫理委員会

委員 2 名

- ① 委員会開催
- ② 倫理に関する相談への対応
- ③ 協会との連携・情報整理

企画委員会

委員 1 名

- ・ 士会員からの意見収集

- ・組織率向上に向けた方策検討
- ・組織の点検・見直し
- ・府士会の長期計画についての検討

規約委員会

委員 4名

必要に応じた規約の審議および整備（審議、作成、改訂）

表彰委員会

委員 3名

- ・協会特別表彰における大阪府士会員の推薦
- ・養成校大阪府作業療法士会長賞の案内・手続き
- ・各種表彰の候補者推薦（知事表彰・医療功労賞他）
- ・大阪府士会・会長表彰の推薦・実施

選挙管理委員会

委員 1名（委員体制検討中）

- ・機関会議開催（担当副会長と委員で必要時開催。業務確認、選挙の準備、次年度の計画、予算検討）
- ・2024年総会 役員選挙（定例改選）実施

災害対策委員会

委員 7名

1. 人材育成方針の作成
 - ・学会（大阪学会が同時開催）での周知
 - ・OT学生への周知
2. JRAT 研修、JIMTEF の周知
 - ・JRAT 研修 Dスタッフ、Lスタッフの登録周知
 - ・JIMTEFF 受講していない災害対策委員を中心に受講
3. 災害対策の必要性周知
 - ・府士会だよりに災害対策の話題提供
4. 日本作業療法士協会の災害対策研修への参加
 - ・年1回の研修への参加
5. 近畿 JRAT 会議（年1回）に出務
 - ・実地開催の可能性があるため交通費を計上
6. 大阪 JRAT 研修会出席及び開催
 - ・PFA 研修（講師：村上 OT）
7. 災害対策マニュアルの見直し

7. 特設委員会活動

福祉用具委員会

委員 12 名（理事含む）

- ・協会事業 福祉用具相談支援システム相談アドバイザー（以下、AD）と共同・兼務
 - *メンバー：13名（運営員 12名+中川 OT+ゲスト（助言者として）、担当理事 1名）
- ・会議：1回／月程度開催
- 1) 生活行為工夫情報事業の協会からの委託事業への参画、事例審査・普及
- 2) 福祉用具相談支援システム AD 業務などの協会からの委託事業
- 3) 大阪府作業療法士会における「福祉用具グランプリ」の企画・運営
- 4) 東大阪市福祉用具貸与訪問調査事業・住宅改修調訪問調査事業の委託、管理
- 5) 福祉用具の普及に向けた取り組み：研修会など
- 6) バリアフリー展参加への協力
- 7) 大阪府産業化フォーラム(医療機器・福祉用具開発)など外部機関への対応

運転と作業療法委員会

当委員会は平成 30 年度（2018）単年度事業で開始し府民向けガイドブックの作成とその普及として 2019・2020 年の複数年事業を展開しました。令和 2 年度（2020）の実績として、大阪府民向けガイドブックの修正・Ver3 の作成・HP 公開、府士会員向けの研修会実施、府士会員向けガイドブックの作成を行いました。2021・2022・2023 と会員向けの自動車運転支援技術向上のための啓発活動、関係機関との連携を強化しました。

2024 年も継続して、大阪府下の作業療法士会会員が、自動車運転支援に関して十分な評価と情報提供を行えるよう教育的な活動を拡大しつつネットワークの構築も行います。また、免許返納者や高齢者の地域における移動の推進についても検討を図ります。

【令和 6 年度（2024）事業計画】

部員 10 名

- ・運転と作業療法委員会 web 会議（7回/年：2024年4月・6月・9月・10月・11月、2025年1月・2月）
- ・大阪府モデル事業（自動車教習所での実車評価・ブロック拠点機関での神経学的評価）との連携
- ・大阪府内の関係機関との情報交換会（大阪府、医師会、府警、自動車学校協会、堺市立健康福祉プラザ等）
- ・近畿作業療法運転連絡協議会の自動車運転支援ネットワーク委員会への協力
- ・会員向け研修会の開催（2回：会員向けガイドブック、事例検討会等）
- ・会員向けの自動車運転ネットワーク設置検討（情報交換会等の開催）

臨床実習特設委員会

委員 6 名

- ・臨床実習指導者講習会の開催（1回）

- ・協会および文科省・厚労省等からの情報収集
- ・府下の養成校や近畿連絡協議会との連携および情報交換
- ・本講習会の今後の担当部局の検討

就労支援委員会

委員 15 名（14 名+1 名予定）

1. 定期活動

毎月第 3 木曜日に定例会議を開催（対面 2 回、WEB10 回）

2. 広報活動

『大阪府作業療法学会 2024』におけるセッション運営（案）

『大阪はたらくフォーラム』の主催

3. プロジェクト活動

① 知識向上プロジェクト

地域ブロックでのケーススタディー研修（北部・中部・南部）

② コンサルプロジェクト

派遣型コンサルテーションモデル 2 事例の検討

職業生活相談員資格認定講習会への講師派遣協力

③ LAN プロジェクト

『大阪のはたらく千物語（通称はたせん）』ミーティングの開催、地域ネットワークの充実

④ 仕合せプロジェクト

府士会各部局との協働・連携

広報部（HP/ニュース）・教育部（教育フォーラム等）との連携・情報発信

ICT 活用支援推進委員会

委員 10 名

① 委員会の開催（偶数月、年 6 回）

② 研修会の開催（研修会、ミニ研修会）

③ ICT 情報を府士会ホームページに掲載

④ バリアフリー展、関西キッズ機器展で OT が行う ICT 活用支援の啓蒙活動
（日本支援技術協会と共催）

⑤ 関連団体との連携（日本支援技術協会、大阪府 IT ステーション）

⑥ ICT 関連機器のレンタル事業の検討

⑦ 大阪府作業療法学会で e ボッチャの体験会を検討

⑧ 委員の募集

8. その他

- ・ 日本作業療法士協会との連携
- ・ 47 都道府県委員会への参加
- ・ 近畿作業療法士連絡協議会への参加

- ・ 大阪府作業療法士会「会長賞」（大阪府下養成校の卒業生対象）の表彰
- ・ 大阪府下養成校入学式および卒業式への出席
- ・ 近畿リハビリテーション学校協議会への互礼会参加
- ・ 大阪府三士会長会議の開催
- ・ 大阪 JRAT への参加
- ・ 大阪府地域医療推進協議会への参加
- ・ 大阪府予算編成に関する要望書へ参画
- ・ 大阪市予算編成に関する要望書へ参画
- ・ 大阪府高齢者介護予防・地域リハビリ推進委員会への参加
- ・ 大阪府国民健康保険団体連合会介護保険給付審査会への参加
- ・ 大阪身体障がい者地域リハビリテーション連絡会議への参加
- ・ 大阪市・堺市等障がい支援区分認定審査会への委員推薦
- ・ 大阪市障がい支援区分認定審査会役員会参加
- ・ 大阪市障がい支援区分認定審査会合議体連絡会参加
- ・ 大阪府下各市町村地域ケア会議への参加者の推薦
- ・ 大阪府下各市町村等からの講師派遣への対応
- ・ 大阪府 IT サポーターの支援
- ・ 大阪介護福祉士会への代表派遣
- ・ 大阪府・大阪市および関連団体への挨拶、作業療法の広報
- ・ 各関連団体の新年互礼会参加
- ・ バリアフリー2024 相談ブース出展・セミナー開催
- ・ 大阪商工会議所「次世代医療システム産業化フォーラム」2024 への協力およびニーズの提案
- ・ 一般社団法人大阪府理学療法士会生涯学習センターへの外部理事派遣

2024年度 予算案

(自 2024年4月1日～至 2025年3月31日)

(単位:円)

【収入の部】

勘定科目			前年度補正 予算	2024年度予算案		摘要
大科目	中科目	小科目				
会費収入		会費	27,500,000	26,300,000	26,300,000	2430名(2024.3未会員数)
入会金収入		入会金	200,000	200,000	200,000	200名新入会見込み
事業収入		研修会収入	200,000	1,000,000	1,000,000	
		学会参加費収入	2,000,000	2,000,000	2,000,000	
		広告等収入	800,000	800,000	800,000	
		機関誌販売収入	10,000	20,000	20,000	
		委託収入	15,000,000	15,000,000	15,000,000	
寄付金収入		寄付金	200,000	180,000	180,000	
雑収入		受け取り利息	1,000	1,000	1,000	
積立預金取崩		積立預金取崩	0	0	0	
収入計(A)			45,911,000	45,501,000		
繰越収支差額(B)			30,452,408	32,497,479		2023年度繰越金
収入合計(C)=(A)+(B)			76,363,408	77,998,479		

【支出の部】

勘定科目			前年度補正 予算	2024年度予算案		摘要
大科目	中科目	小科目				
継続事業						
バリアフリー展 でのセミナー開催	社会局 作業療法 推進部	旅費交通費	103,200	203,200	22,000	セミナー打合せ、動画撮影、アンケート郵送代
		通信運搬費	10,000		10,000	セミナー資料印刷代
		印刷製本費	35,000		35,000	感染対策用物品(消毒液等)、ロールアップバナー4本
		消耗品費	2,000		102,000	ボランティア保険600円、飲食代など
		福利厚生費	14,200		14,200	
		諸謝金	20,000		20,000	
小学校・中学校及 び高等学校への 職業講話	社会局 作業療法推進部	旅費交通費	20,000	28,500	16,000	サポーター交通費を含む
		福利厚生費	15,000		7,500	
		通信運搬費	0		5,000	アンケートの郵送費用、web対応時の費用
作業療法啓発 イベントの参加	社会局 作業療法 推進部	会議費	68,200	258,200	12,300	オンラインセミナー
		旅費交通費	12,300		8,400	
		通信運搬費	8,400		11,900	筆記用具、自働具作成などの備品代、展示用自働具の購入、のぼりボール(35,000)、ボールスタンド(35,000)
		消耗品費	11,900		100,000	ボランティア保険(600円)、出展料(5,000円)、サークルのチャレンジ事業(吹奏楽等:10万)、イベントのチャレンジ事業(2万)
		雑費	30,000		125,600	
パンフレット ポスター 配布事業	事務局 総務部	通信運搬費	53,000	53,000	3,000	
		印刷製本費	3,000		50,000	
	社会局 広報部	通信運搬費	56,000	56,000	6,000	新入会案内パンフレットリニューアル版の郵送代
		印刷製本費	6,000		50,000	新入会案内パンフレットリニューアル版作成

機関誌の発行	学術局 学術部 機関紙編集室	会議費	3,460,400	3,364,600	18,000	110万×2回=220万(2,730部) 依頼原稿執筆者との調整費
		旅費交通費	20,500		21,600	
		通信運搬費	25,900		780,000	
		印刷製本費	697,000		2,200,000	
		原稿料	2,360,000		330,000	
		消耗品費	342,000		5,000	
		雑費	5,000		10,000	
学会費 府民公開講座 大阪府作業療法学会	学会 実行委員会	会議費	1,913,000	1,890,000	100,000	昨:230万 実行委員・運営委員の会議費
		旅費交通費	150,000		100,000	実行委員・運営委員の交通費
		通信運搬費	150,000		860,000	ホームページ立ち上げ、運用費、抄録集、依頼文の発送費など
		印刷製本費	600,000		200,000	抄録集・チラシ作成
		福利厚生費	300,000		150,000	学会当日の昼食・茶代、講師接待費
		諸謝金	100,000		250,000	講演者への謝金
		賃借料	300,000		200,000	会場費(あいのホール)
		消耗品費	280,000		15,000	事務用品など
		雑費	25,000		15,000	表彰状・記念品など
ホームページ 運営事業	社会局 広報部	旅費交通費	177,100	167,000	5,000	保守点検費として¥132,000+レイアウト変更委託費¥30,000
		通信運搬費	5,100		0	
		委託費	10,000		162,000	
			5,850,900	6,020,500		
その他事業						
	倫理委員会	通信運搬費	4,500	4,500	4,500	
		会議費	10,000	10,000	5,000	
	企画委員会	旅費交通費	5,000		5,000	
		旅費交通費	5,000		14,200	
	規約委員会	委託費	14,200	24,200	10,000	規約のリーガルチェックのために弁護士への相談が生じた場合に使用
		会議費	0		20,000	
	表彰委員会	旅費交通費	51,000	56,000	1,000	表彰状、ホルダー
		消耗品費	1,000		1,000	賞状印刷
		印刷製本費	1,000		5,000	案内、賞状発送
		通信運搬費	20,000		9,000	会長表彰記念品
		雑費	5,000		20,000	
		印刷製本費	9,000		20,000	
	選挙管理 委員会	会議費	158,600	16,900	1,500	
		旅費交通費	1,500		1,800	
		通信運搬費	1,800		4,200	役員選挙、選挙公示・公報
		印刷製本費	85,300		9,400	役員選挙、選挙公示・公報
	災害対策 委員会	会議費	76,300	65,000	6,800	
		旅費交通費	10,500		8,400	JIMTEF研修(1140円)、OT協会研修会(500円)を含む
通信運搬費		26,900		29,800	近畿IRAT会議を含む	
研修会費		23,900		20,000	JIMTEF研修参加費(20000円)	
研修会費	15,000					

生活行為 向上マネジ メントチーム	会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費	38,500 0 0 37,500 1,000	52,000	9,000 18,000 24,000 1,000	
福祉用具 委員会	会議費 旅費交通費 消耗品費 通信運搬費	224,000 30,000 40,000 2,000 152,000	120,800	8,300 11,000 0 101,500	
運転と 作業療法 委員会	会議費 旅費交通費 消耗品費 通信運搬費 印刷製本費	97,300 9,800 13,000 5,000 38,300 31,200	97,300	9,800 13,000 5,000 38,300 31,200	大阪府関係機関連携会議 大阪府関係機関連携会議 府民向けガイドブックVer.3 300部(16P)含む
臨床実習指 導者講習会 委員会	会議費 旅費交通費 通信運搬費	26,500 6,500 15,000 5,000	47,500	5,000 37,500 5,000	
就労支援 委員会	会議費 旅費交通費 通信運搬費 印刷製本費 諸謝金	310,700 22,500 30,000 208,000 32,200 18,000	215,200	22,500 30,000 118,000 8,700 36,000	はたらくフォーラム告知チラシ コンサルテーション費
ICT支援 委員会	会議費 旅費交通費 通信運搬費 印刷製本費 消耗品費 福利厚生費 委託費 雑費	361,000 36,000 60,000 10,000 10,000 200,000 10,000 30,000 5,000	355,000	45,000 80,000 10,000 20,000 30,000 15,000 0 155,000	オンライン会議費、機器搬送費用 スマートデバイス、スイッチ類費用 関西キッズ機器展、バリアフリー展の出展費を含む
万博準備 特設委員会	会議費 通信運搬費 諸謝金 雑費		599,800	45,000 120,000 60,000 374,800	大阪府やスタッフとのリモート会議費、ユニフォーム郵送料 研修会の講師・アシスタント謝金 ユニフォーム作成費30万、AED訓練機器レンタル代 74800円
学術局	会議費 旅費交通費 通信運搬費 印刷製本費 消耗品費		59,500	13,500 12,000 9,000 20,000 5,000	組織率向上に向けた研修会、3士会合同研修会に向けた会議 パンフレット製作費
学術局 学術部	会議費 旅費交通費 通信運搬費 印刷製本費 消耗品費 諸謝金	190,000 50,000 50,000 72,000 6,000 6,000 6,000	189,000	50,000 50,000 72,000 5,000 6,000 6,000	研究活動費(2万)を含む 研究活動費(15,000)を含む オンライン会議
学術局 教育部	旅費交通費 通信運搬費 消耗品費	25,000 0 20,000 5,000	47,000	14,000 28,000 5,000	養成校訪問

学術局 教育部 身体領域 チーム	会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費	71,000 10,000 15,000 36,000 10,000	86,000	10,000 17,000 49,000 10,000	
学術局 教育部 発達期領域 チーム	会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費	42,300 6,300 9,000 27,000 0	37,000	0 0 36,000 1,000	
学術局 教育部 精神領域 チーム	会議費 旅費交通費 通信運搬費	67,500 13,500 9,000 45,000	77,300	12,800 17,000 47,500	
学術局 教育部 老年期領域 チーム	会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費	64,500 7,500 15,000 41,000 1,000	53,500	7,500 15,000 31,000 0	
学術局 教育部 新人教育 チーム	通信運搬費 消耗品費 雑費	16,000 14,000 1,000 1,000	16,000	14,000 1,000 1,000	
社会局	通信運搬費 印刷製本費	32,500 3,800 28,700	45,500	16,800 28,700	内部障害の作業療法②300部(36P)
社会局 広報部 (会報の発行)	会議費 旅費交通費 通信運搬費 印刷製本費 消耗品費 雑費	1,513,000 0 7,200 688,800 747,000 10,000 60,000	1,583,700	10,500 7,200 700,000 800,000 0 66,000	ニュース發送料¥640000を含む 現会員2600名+新入会200名を見込み計算 資料保管用の事務用品、データ保存媒体の購入 公式LINE運営事業(ライトプラン)
社会局 作業療法 推進部	会議費 旅費交通費 通信運搬費 消耗品費 福利厚生費 賃借料 諸謝金 雑費	236,900 7,500 20,000 86,900 2,500 0 0 0 120,000	546,900	22,500 100,000 86,900 2,500 15,000 100,000 30,000 190,000	YouTube動画作成(打ち合わせ会議2回)を含む YouTube動画作成(打ち合わせ会議2回)を含む YouTube動画作成(打ち合わせ会議2回)を含む YouTube動画作成時の昼食代 貸しスタジオ代10万円 YouTube動画制作監督費用 YouTube動画作成費2万円、動画制作協力費10万円、衣装レンタル代6万円、小道具代1万円
地域局	会議費 通信運搬費 旅費交通費 印刷製本費 消耗品費 人件費 雑費	317,000 18,000 232,000 27,000 0 0 0 40,000	397,700	35,300 246,100 50,000 15,000 11,300 40,000 0	地域推進部拡大会議 全体会議、ブロック推進会議、担当理事会議、市町村代表会議 地域推進部広報チラシ、各チーム広報チラシ 地域活動支援費

地域局 地域推進部 認知症支援 推進チーム	旅費交通費	110,000	110,000	36,000	
	通信運搬費	36,000		60,000	
	印刷製本費	62,000		3,000	
	消耗品費	3,000		2,000	
	雑費	0		9,000	
地域局 地域推進部 地域包括ケア チーム	会議費	194,000	266,500	85,500	
	旅費交通費	9,000		114,000	
	通信運搬費	12,000		36,000	
	印刷製本費	142,000		29,000	
	消耗品費	29,000		2,000	
地域局 地域推進部 特別支援教 育チーム	会議費	170,300	291,200	42,000	
	旅費交通費	53,300		56,000	
	通信運搬費	71,000		69,700	事例紹介集の大阪府と府下市町村教育委員会への郵送費を含む
	消耗品費	2,500		2,500	
	印刷製本費	2,500		120,000	事例紹介集印刷費、大阪府と府下市町村教育委員会分
雑費	40,000	1,000			
地域局ブロッ ク推進部	ブロック活動費	1,100,000	835,000		
		1,100,000		835,000	※各ブロックの予算案は別紙参照
事務局 事業部 (委託事業を 含む)	会議費	12,582,000	12,121,000	6,000	部会分のみ
	旅費交通費	9,000		290,000	28万(府士会所属OT分)を含む
	通信運搬費	290,000		5,000	部会分のみ
	消耗品費	5,000		20,000	2000 事務費用代など(部会分のみ)
	人件費	100,000		8,600,000	委託OT分の臨時雇賃金(550万)と府士会所属OT給与分(310万)
	福利厚生費	8,200,000		400,000	
	印刷製本費	400,000		100,000	資料印刷代(1万:部会分)
	賃借料	298,000		600,000	大阪府スクール事業
	諸謝金	900,000		2,000,000	大阪府スクール事業、障害者職業生活相談員資格認定講習など
	委託費	2,030,000		0	
	雑費	250,000		100,000	
事務局 保険部	会議費	70,000	61,500	13,500	
	旅費交通費	18,000		25,200	
	通信運搬費	24,000		22,800	
	印刷製本費	23,500		0	
	研修会費	500		0	
事務局 福利厚生部	会議費	589,000	488,000	0	
	旅費交通費	0		25,000	入会説明会、学会託児を含む
	通信運搬費	16,000		36,000	学会託児、新年互礼会、入会説明会を含む
	印刷製本費	36,000		25,000	入会説明会
	消耗品費	25,000		10,000	
	福利厚生費	10,000		390,000	入会説明会(懇親会費含む)
雑費	500,000	2,000			
特別会計 補助金	研修会費	3,000,000	3,500,000	3,500,000	ブロック開催研修会分(85万)、新年互礼会(50万)、を含む
		3,000,000			
		21,763,600	22,476,500		

法人会計

法人会計						
管理費	協議会運営	士会長会議	2,280,000	1,335,000		
		協議会運営	20,000		20,000	会議費、旅費交通費、振込料
			2,260,000		1,315,000	500円×会員数(2630名予定)
事務局 総務部 (情報チームを含む)		会議費	5,897,400	5,289,000		
		印刷製本費	187,000		168,000	理事会、三役会、情報部含む
		通信運搬費	250,000		300,000	議案書印刷代
		消耗品費	1,188,400		1,441,000	議案書発送代、情報部:マメール運用費、新システム運営管理費、切手代、リモート会議費を含む
		備品費	350,000		350,000	
		旅費交通費	300,000		300,000	
		慶弔費	350,000		350,000	理事会、三役会、61560円(情報部)含む
		諸謝金	260,000		260,000	新年互礼会祝い金含む
		委託費	50,000		0	
		租税公課	950,000		950,000	イベントペイシステム利用料の追加(新入会)含む
		雑費	70,000		870,000	インボイス消費税80万を含む
		1,942,000		300,000		
事務局 財務部		会議費	1,136,000	1,323,000		
		委託費	23,000		30,000	
		旅費交通費	270,000		250,000	会計士委託費、自動引き落とし手数料
		通信運搬費	18,000		25,000	
		福利厚生費	13,000		3,000	リモート会議を含む
		消耗品費	9,000		12,000	決算作業時の会計士食事代を含む
		徴収不能金	3,000		3,000	
			800,000		1,000,000	2023年度(116万)参考
			9,313,400	7,947,000		
各事業で按分						
事務局 総務部		消耗品費	10,280,000	10,674,000		
		人件費	400,000		400,000	コピー機リース料、トナー代
		旅費交通費	5,400,000		5,700,000	480万(2024.1まで) 事務員給与(2名分:300万+270万)
		地代家賃	190,000		180,000	事務員通勤費(2名分:17万+1万)
		水道光熱費	2,640,000		2,640,000	
		福利厚生費	400,000		400,000	
		法定福利費	50,000		54,000	雇用・労災保険 事務員2名分:34,000 府士会所属OT分:20,000
			1,200,000		1,300,000	社会保険費用(事務員2名分:80万、府士会所属OT分:50万)
			10,280,000	10,674,000	※減価償却費: 347,537	
積立預金支出	積立預金支出		100,000	100,000	周年事業10万円	
予備費	予備費		0	0		
支出合計 (D)			47,307,900	47,218,000	当年度収支:-1,717,000	
収支差 (C)-(D)			29,055,508	30,780,479		

2024年度 ブロック予算案

大阪北	会議費	27,300	13名、3回分
	旅費交通費	49,700	会議交通費、区民祭り交通費など
	通信運搬費	40,264	運営会議、研修・事例検討会チーム会議、交流会チーム会議、切手代、振込手数料など
	雑費	90,500	区民祭り諸経費、登録料など
	福利厚生費	11,200	区民祭りの飲食代
	諸謝金	28,068	研修会講師分
	計	247,032	

大阪南	会議費	16,800	12名、2回分
	旅費交通費	24,500	事例検討会運営分、区民祭り交通費など
	通信運搬費	50,320	運営会議、研修会会議費、切手代、振込手数料など
	雑費	21,000	区民祭り登録料
	福利厚生費	3,500	区民祭り昼食代
	諸謝金	67,265	研修会講師分
	計	183,385	

豊能	通信運搬費	43,000	会議費15名、5回分、振込手数料など
	諸謝金	50,000	ブロック研修会2回の講師分
	計	93,000	

三島	会議費	18,400	20名、1回分飲食代など
	旅費交通費	10,000	
	通信運搬費	87,300	運営会議、各チームミーティング、切手代、振込手数料など
	消耗品費	2,000	事務用品費
	諸謝金	141,662	研修会3回分
	計	259,362	

北河内	旅費交通費	2,000	
	通信運搬費	47,500	運営会議、振込手数料など
	消耗品費	2,000	事務用品
	諸謝金	98,880	研修会3回の講師分
	計	150,380	

中河内	会議費	39,000	13名 4回分飲食代
	旅費交通費	82,800	就労支援事業所訪問、仲間作り会分など
	通信運搬費	65,640	市町村代表会議、事例検討会議、仲間作り会議など
	消耗品費	1,000	封筒代
	福利厚生費	9,100	地域貢献事業、昼食代など
	諸謝金	57,600	研修会3回の講師分
	計	255,140	

南河内	通信運搬費	24,000	会議8名 6回分
	諸謝金	38,400	研修会2回の講師分
	計	62,400	

堺	旅費交通費	5,000	
	通信運搬費	45,000	会議15名、6回分など
	印刷製本費	1,000	事務用品
	雑費	1,000	研修会2回、勉強会2回の講師分
	諸謝金	44,400	
	計	96,400	

泉州	旅費交通費	217,500	全体会議、町市民祭り、大阪河崎リハビリテーション大学実習前セミナーなど
	通信運搬費	45,200	地域活動支援推進部会議、研修会・交流会の小会議など
	消耗品費	3,000	封筒代など
	福利厚生費	3,500	町・市民祭り昼食代
	諸謝金	65,149	研修会講師分
	計	334,349	

ブロック総計	1,681,448
特別会計分(研修会、イベント分)	846,424
一般会計分(会議分)	835,024

第 4 号議案 第 39 回大阪府作業療法学会長選任の件

第5号議案 役員選出の件

第 6 号議案 その他議案

1. 定款変更の件（申立人：亀井大作）
2. 選挙に関する不正と処罰申立てについて（申立人：亀井大作）

その他報告

1) 会費未納に伴う会員資格喪失者についての報告

資料2 事業別収支 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

その他事業会計

科 目	その他事業全般	事務局事業部	保険部	福利厚生部	地域局	地域包括ケア チーム	認知症支援推進 チーム	特別支援 教育チーム	広報 会報	作業療法 推進部
I 事業活動収支の部										
1. 事業活動収入										
事業収入	0	14,730,510	0	0	0	0	0	0	0	0
研修事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託収入	0	14,730,510	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	436,000	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	436,000	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計	0	14,730,510	0	436,000	0	0	0	0	0	0
2. 事業活動支出										
事業費支出	1,426,546	12,749,118	45,085	1,049,026	159,775	65,119	31,420	83,040	1,475,997	245,312
給料手当支出	0	3,020,000	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金支出	0	4,862,430	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	483,375	0	1,023,079	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	0	408,709	17,130	2,760	12,250	8,490	0	9,220	3,670	27,770
通信運搬費支出	0	14,840	19,990	17,183	118,142	50,675	31,420	23,320	670,327	43,381
消耗品費支出	48,422	2,024	0	0	0	0	0	0	0	253
研修会費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	0	103,840	0	6,004	0	0	0	40,000	747,000	0
会議費支出	0	0	7,965	0	9,383	5,954	0	4,500	0	5,379
光熱水料費支出	116,648	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	0	593,700	0	0	0	0	0	0	0	0
地代家賃支出	879,996	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	0	3,163,987	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出	0	12,800	0	0	0	0	0	0	0	0
プロック活動費	380,160	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	1,320	83,413	0	0	20,000	0	0	6,000	55,000	168,529
事業活動支出計	1,426,546	12,749,118	45,085	1,049,026	159,775	65,119	31,420	83,040	1,475,997	245,312
事業活動収支差額	-1,426,546	1,981,392	-45,085	-613,026	-159,775	-65,119	-31,420	-83,040	-1,475,997	-245,312

資料2 事業別収支 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

その他事業会計

科 目	学術局 学術部	学術局 教育部	学術局 新入教育チーム	身体領域 チーム	発達領域 チーム	老年期領域 チーム	精神領域 チーム	生活向上 マネジメント チーム	倫理委員会	企画委員会
I 事業活動収支の部										
1. 事業活動収入										
事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
研修事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
受託収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2. 事業活動支出										
事業費支出	79,818	8,500	4,744	33,690	8,500	28,530	35,160	8,500	0	0
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	28,160	0	0	0	0	0	10,110	0	0	0
通信運搬費支出	38,977	8,500	4,744	30,000	8,500	28,420	18,110	8,500	0	0
消耗品費支出	7,865	0	0	3,690	0	110	0	0	0	0
研修会費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出	4,816	0	0	0	0	0	6,940	0	0	0
光熱水料費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地代家賃支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブック活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動支出計	79,818	8,500	4,744	33,690	8,500	28,530	35,160	8,500	0	0
事業活動収支差額	-79,818	-8,500	-4,744	-33,690	-8,500	-28,530	-35,160	-8,500	0	0

資料2 事業別収支 令和5年4月1日から令和6年3月31日まで

その他事業会計

科 目	規約委員会	表彰委員会	選挙管理委員会	災害対策委員会	福祉用具委員会	運転と作業療法委員会	臨床実習 特設委員会	就労支援 委員会	ICT活用支援 推進委員会	特別会計 補助金
I 事業活動収支の部										
1. 事業活動収入										
事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,065,740
研修事業収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,065,740
受託収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑収入	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
事業活動収入計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,065,740
2. 事業活動支出										
事業費支出	7,580	23,373	141,437	46,703	73,069	28,078	0	209,361	118,005	3,467,722
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
臨時雇賃金支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	2,056	0
旅費交通費支出	7,580	0	0	20,980	0	0	0	560	34,520	0
通信運搬費支出	0	5,885	67,602	21,813	73,069	28,078	0	167,728	13,160	0
消耗品費支出	0	13,528	0	0	0	0	0	0	12,260	0
研修会費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3,467,722
印刷製本費支出	0	3,960	73,835	0	0	0	0	28,070	0	0
会議費支出	0	0	0	3,910	0	0	0	2,980	25,899	0
光熱水料費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
賃借料支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地代家賃支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
諸謝金支出	0	0	0	0	0	0	0	10,023	0	0
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
ブロック活動費	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	0	0	0	0	0	0	30,110	0
事業活動支出計	7,580	23,373	141,437	46,703	73,069	28,078	0	209,361	118,005	3,467,722
事業活動収支差額	-7,580	-23,373	-141,437	-46,703	-73,069	-28,078	0	-209,361	-118,005	-2,401,982

資料4 ブロック活動支出 令和5年4月1日から令和6年3月31日

	三島ブロック	豊能ブロック	大阪市北ブロック	大阪市南ブロック	北河内ブロック	中河内ブロック	南河内ブロック	堺ブロック	泉州ブロック
支出									
給料手当支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
福利厚生費支出	0	0	4,792	1,019	0	0	0	0	0
慶弔費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
旅費交通費支出	0	0	9,580	7,180	0	15,500	0	2,620	52,280
通信運搬費支出	26,870	30,022	37,500	25,916	31,500	40,988	9,835	23,000	24,388
消耗品費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
印刷製本費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
会議費支出	3,710	0	4,560	0	0	4,756	0	0	0
光熱水料費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
地代家賃支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
租税公課支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
委託費支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
徴収不能額支出	0	0	0	0	0	0	0	0	0
雑支出	0	0	10,347	10,110	0	272	0	0	0
活動支出計	30,580	30,022	66,779	44,225	31,500	61,516	9,835	25,620	76,668